

神戸
市会議員

ひらの
平野たつじ

発行所

自由民主党神戸市会議員団
神戸市中央区加納町6丁目5-1
電話 331-8181 内線 7060



こべっこランドへのキッチンカー誘致へ!

兵庫区のこべっこランドは、平日でも利用者は平均 1,200 人、土日には平均 2,500 人が来場。

来場される保護者からこべっこランドには飲食できる店があればとの要望をいただく。

来場者の満足度向上、そして地元経済の活性化の観点からこべっこランドに地元事業者中心にキッチンカーや飲食店ブースの誘致を!



こべっこランド

(質疑内容は P2 に)

兵庫運河の活動が最優秀賞 国土交通大臣賞を受賞!



全国海の再生・ブルーインフラ賞
国土交通大臣賞



兵庫運河

一般財団法人みなと総合研究財団により令和5年度から新たに創設された「全国海の再生・ブルーインフラ賞」に兵庫運河での取り組みが最優秀賞である国土交通大臣賞に選ばれた。全国的にも先進的な取り組みであり、全国モデルケースに。

保育士人材確保と離職率が高い園への助言や支援を!

園による保育士確保に高額な手数料がいる人材派遣会社に頼ることにならないように。

保育運営費を人材派遣手数料ではなく保育に!!

神戸市保育士・保育所支援センターを一層活用し保育人材を確保することが重要。人材マッチングの取り組み強化を。

(質疑内容は、P2 に)



厚生労働省の資料より

乳幼児の英語に触れる機会を作っては!

地域でネイティブレベルの英語力を持つ地元の保護者にプログラムの担い手として活動を依頼することにより、児童館での取り組みを増やし、新たなコミュニティもできるのでは?

(質疑内容は、P3 に)



令和6年度 久元市長予算説明資料より

こべっこランドキッチンカー、飲食ブース出店について

(令和6年2月27日質疑)

平野達司 来場者の満足度向上、そして地元経済の活性化の観点からこべっこランドに地元事業者中心にキッチンカーや飲食店ブースの誘致ができないか？

こども家庭局 岩城副局長 こべっこランドの来場者は、乳幼児とその保護者が多く、周辺の飲食店を利用するケースが少ない。キッチンカーの誘致や地元事業者や飲食店等のブース出店は周辺地域の活性化につながる。キッチンカー等の出店は、指定管理者や兵庫区役所、キッチンカー等を活用した事業の支援を行う経済観光局と連携を図り、周辺の地域団体や飲食店等の協力を得、地域の様々な意見も聞きながら検討する。



キッチンカー

保育士人材確保の手法について

(令和6年2月27日質疑)



こども家庭局 質疑にて

平野達司 保育人材確保は大変重要。その確保に人材派遣会社に頼ることも多く、本来保育に使われるべき運営費が、人材確保の手数料に過剰に使われていないか危惧している。神戸市保育士・保育所支援センターを一層活用し保育人材確保をすることが重要ではないか？更に人材マッチングの取組を強化していくべきではないか？

こども家庭局 中山局長 人材派遣会社を利用し、高額な派遣料や手数料を支払っていることは承知している。そのため、保育士・保育所支援センターの取組を強化していく必要がある。令和6年度は、保育士のみの対象を新たに栄養士や調理師、新卒も対象に広げ、ホームページを改善し、登録手続きにホームページからダイレクトに登録、ホームページから求人情報閲覧できるよう変更する。園の見学随行、登録者へのヒアリングをよりきめ細やかな対応を行い、マッチング件数の大幅な増加に努める。

離職率の高い園への助言や支援について

(令和6年2月27日質疑)

平野達司 保育士の離職率の高い園について、離職防止に向けた助言など行い、神戸市全体の保育の向上に繋げていく必要があるのでは？

こども家庭局 中山局長 離職状況も、来年度、把握できる取組を進める。より処遇改善や労働環境の把握もしやすくなると考えている。保育士の質の向上のため、園長会等で情報を共有、管理者向けの研修会の充実を図り、保育士の定着、確保、保育の質の向上に取り組んでいく。

ポートアイランド第2期(西緑地)の海釣り含めた活用について

(令和6年3月1日質疑)

平野達司 ポートアイランド(第2期)南西部の西緑地における親水エリアの導入に向けた取り組みにはどのような将来像が？

港湾局 長谷川局長 瀬戸内海、明石海峡が見える眺望を生かした交流レクリエーションとして空間コンセプトで現在事業を進めている。護岸には、海釣り機能の導入、緑地と護岸の間にデッキ整備、来訪者用の駐車場施設。橋梁整備含め施設運営担う事業スキームと民間事業者へヒアリングサウンディングも進める。



ポートアイランド西緑地将来イメージ

境界知能について

(令和6年2月27日質疑)

平野達司 知的障害ではないが、知的指数が一般より低い、IQが70以上85未満の方で、統計上全体の14%占める。境界知能に該当する方は、知的障害とはみなされず、周囲からも気づかれにくく、やる気がない、さぼっているなど見られてつらい思いをされてる。境界知能について、情報収集・支援を行う必要があるのでは？

こども家庭局 丸山副局長 療育手帳の取得や知的障害と診断されたことで受けられるサービスがある一方、手帳や診断がなくても発達にしんどさを抱えて支援を必要としているお子様や保護者に対し、個々の相談内容に応じた支援を行っている。専門的な支援が必要な場合、こども家庭センターなどの専門機関に繋ぎ、18歳までの子供さんを対象に、障害の有無にかかわらず、保護者からの相談を受け、個々の子供さんの特性に合った対応方法などの助言を実施している。境界知能に関する子供さんや保護者の理解を、さらに深め、引き続き寄り添った支援を行っていく。

乳幼児の英語に触れる機会の創出について

(令和6年2月27日質疑)

平野達司 神戸市はいち早くALTを187名、全小・中学校に配置し、英語教育に力を入れている。当然、母国語も重要であるが、英語は様々な場面で必要であり、幼少期から英語に触れ、聞きなれることにより、将来、早い習得につながるのではないかと。兵庫区でも、英語を取り入れた音楽・遊びのプログラムを地域のネイティブレベルの英語力を持つ地元の保護者が実際に提供している例もある。その方にもプログラムの担い手として活動してもらえれば、児童館における取組も更に進み、保護者も集まりやすくなり、コミュニティも増えるのではないかと？

こども家庭局 中山局長 児童館で、英語学習をはじめ、地域の人材の英語協力のプログラムの充実を図るのは、児童館の魅力の向上につながる。既に外国語に触れる活動などを地域人材また高校生の協力を得てやっているが、さらに地域ごとの、地域の児童館の特色を生かした取組をさらに伸ばしていくためのインセンティブを、6年度から設定予定。国際的な感覚を育む体験、英語学習のプログラム、地域人材を活用した子育て支援、保護者同士のつながりの場なども加算メニューとしている。インセンティブを活用した英語学習、地域人材の活用は、児童館の運営支援を目的に各区に配置している子育てコーディネーターが、児童館と地域を結びつける役割を担うことができる。その様な取組事例を共有することで、取組が更に進むように促していく。

令和6年度から始まります

- 兵庫区の子育て含めたイベントについて“ためマップ”アプリが始まります。わかりやすく情報入手ができます！
- 育児用品配送のこべっこウェルカム定期便が始まります！
(お子さんが生まれた世帯を対象に新たに月1回おむつやミルク等の育児用品を配達し、配達に合わせて声掛けや支援情報の提供等を含めた見守りが令和6年秋以降に計10回配達が始まります！)
- 神戸市民の神戸市内に通う高校生通学定期が今年9月より定期券全額補助！
- 中小中堅企業の住宅手当等補助金を新設！

その他神戸市に継続要望

- 子供の居場所づくりに実施頻度に応じた支援策の検討を！
- 兵庫区に病児保育の設置を！

神戸市会議員平野達司(たつじ)事務所
神戸市兵庫区東山町2丁目8-61マルシン市場2F
TEL:078-531-8780 FAX:078-531-5301
メールアドレス:th.tatsuji.hirano@gmail.com



平野たつじ HP

神戸市会の本議会、委員会を
インターネットにて
閲覧できます。



神戸市会

小売市場・商店街の駅ナカ出店について

(令和6年3月4日質疑)

平 野 達 司 マルシンマルシェの事業効果は？横展開は？

経済観光局 大畑局長 マルシェで購入後、実店舗へのお客様が増えている、土日祝日に若い世帯のお客様が増えた。マルシン市場の認知度を高めることに繋がっている。今後、他の市場商店街で同様の取り組みを実施したい意向があれば交通局とも連携し、円滑に進むように、幅広く支援していきたい。

経済観光局 井原部長 11月の開催時のアンケートを他の市場にも共有し横展開。小売市場連合会が様々な事業に取り組むため、SNSを活用し日々の営業やイベントを盛り上げる取り組みを行っている。



マルシンマルシェ



2024年3月4日経済観光局質疑にて

中央卸売市場の活性化について

(令和6年3月4日質疑)

平 野 達 司 中央卸売市場は市民の台所として生鮮食料品を安定的に提供する神戸市の基幹的かつ重要なインフラだ。物流の2024年問題含め、様々な取り巻く環境変化の中でも、今後の安定的な運営をするために、現場の中央市場だけではなく、生産、流通、消費との連携を深めつつ、神戸空港の国際化による人と物の新しい流れを見越して観光もみすえ広く神戸市内全体で組織的に横断的に行っていただく必要があるのではないか？

経済観光局 大畑局長 中央卸売市場が持続的に役割を果たすための環境作りは非常に重要。卸売市場の物流の拠点性を高めて機能を強化していかなくてはならない。機能強化を通じ、新たな販路や販路を持つ事業者の新規参入を進めていくことも非常に大事。卸売市場は生産者と消費者を繋ぐ流通の要。

生産部門の農業振興による生産量の拡大、消費者に近い市場商店街への地元食材の消費の働きかけ、観光で域外からのお客様の消費の拡大などにより卸売市場の取扱量の拡大、これらが全て繋げていく事業である。

生産から消費そして観光を含めて一貫通貫で経済観光局一丸となり取り組んでまいりたい。



神戸市立中央卸売市場HPより



魚河岸デー

《歴史的遺産を活かした西国街道の観光振興についての質疑をしましたが、その質疑内容は、割愛させていただきます。》



令和6年2月21日 本会議にて

ご挨拶

最後までお読みいただきましてありがとうございました。

また市政へのご理解ご協力に感謝申し上げます。

日頃から兵庫区内を回り、皆様からいただきましたご意見やご要望は市当局への直接申入れ、お応えしてまいりました。また、議会では、会派を代表して、市長をはじめ、市当局に質疑を通じて市政に反映するよう求めてきました。今後とも多くの皆様からのご意見、ご要望、また諸課題をしっかりと受け止め、皆様からのご付託にお応えするよう努力を続けて参ります。

今回は、令和6年予算議会を中心に委員会での質疑の要旨をご報告させていただきました。

市政活動のご報告

6 しおかぜ号・望海号に

敬老パス・福祉パスが適用されることになりました。

4月から、しおかぜ号・望海号に敬老・福祉パスが適用されることになりました。塩屋地区で地域コミュニティ交通が発足する以前からのご要望でした。私も平成30年12月12日に市長要望も行い、会派としても取り組んだ結果であると思います。「小型バスの更なる充実」がまた一つ実現致しました。

※優待運賃でご利用いただくには事前登録が必要です。利用されたい地域コミュニティ交通の運行形式に応じた方法で、事前登録をお願いします。▶



市政活動のご報告

7 レバンテ垂水・ウエステ垂水駐車場

キャッシュレス化前倒し実施

昨年3月の本会議一般質問で要望した駐車場のキャッシュレス化が、1年前倒しで実施されることになりました。令和6年度中に、精算機にカード等の読み取りユニットが増設されます。議会での質問・要望が、少しずつ時間をかけ実現につながります。

※令和5年3月23日一般質問で「公営駐車場のキャッシュレス化について」質問するしらくに高太郎▶



市政活動のご報告

8 明舞出張所の開設

明舞サービスコーナーがビエラ明舞に移転し衣替え

現在の松が丘ビル(明石市)内にある明舞サービスコーナーが、向かい側にあるビエラ明舞(神戸市垂水区)の2階に明舞出張所として衣替えされます。今まで出来なかった転入時のマイナンバーカードのパスワード設定や担当係長も常駐してもらい、狩口台、南多聞台、神陵台の活動が支援されます。



令和6年第1回

定例会市会で当初予算案を審議

自民党神戸市会議員団は、令和6年度神戸市各会計予算案、並びに関連議案、合計53議案について、**要望(22件)を付して承認しました。**

令和6年度

神戸市の予算

総額: 1兆9,270億円 (前年比: +77億円)

一般会計: 9,057億円 (前年比: +263億円)

福祉、教育、道路・公園の整備など、市の基本的な事業を行う会計です。

特別会計: 6,711億円 (前年比: -92億円)

国民健康保険や介護保険、市営住宅など、特定の収入で行う事業の会計です。

企業会計: 3,502億円 (前年比: +218億円)

バスや地下鉄、上下水道など、主に利用者のみなさんが支払う料金収入等で行う事業の会計です。

歳入 9,057億円

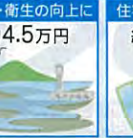
繰入金	3.2%	292億円
繰入金	5.5%	502億円
繰入金	5.8%	524億円
譲与税・交付金	7.5%	680億円
市債	8.2%	746億円
地方交付税	10.1%	915億円
国庫支出金	20.6%	1,864億円
市税	34.6%	3,133億円
その他	2.5%	224億円
財産収入	2.0%	177億円

歳出 9,057億円

繰入金	9.9%	901億円
繰入金	10.5%	952億円
繰入金	18.2%	1,646億円
繰入金	10.7%	969億円
人件費	21.4%	1,939億円
扶助費	27.0%	2,442億円
義務的経費	59.1%	5,350億円
貸付金	0.8%	71億円
積立金	1.5%	137億円
貸付金	0.8%	71億円

一般会計の支出を市民一人あたりにすると約60万円になります。

福祉の充実	約24.9万円	教育・文化の振興	約10.5万円	環境・衛生の向上	約4.5万円	住宅・まちづくり	約2.7万円	産業の振興	約0.8万円	道路・公園	約2.8万円	消防・救急	約1.5万円	区役所・市役所の行政の運営などに	約5.9万円	市債の返済	約6.5万円
-------	---------	----------	---------	----------	--------	----------	--------	-------	--------	-------	--------	-------	--------	------------------	--------	-------	--------



※令和5年12月31日時点の住民基本台帳に基づく人口1,499,510人で算出しています。※本予算案は議会での議決を経て成立した上で、実施されます。

編集・発行:
自由民主党神戸市会議員団
〒650-8570 神戸市中央区加納町6丁目5-1
TEL078-322-5846
http://www.jimin-kobe.com

神戸市政報告

自民党神戸市会議員団 幹事長
神戸市会議員 垂水区

しらくに高太郎

コータロー



自民党神戸市会議員団を代表し質問する
神戸市会議員 しらくに高太郎

特集

令和6年第1回定例会市会で、自由民主党神戸市会議員団を代表し、質疑を行いました。ウラ面に質疑・答弁要旨を掲載いたしました。ぜひ、ご一読ください。

市政活動のご報告

1 4期目の初登庁

自民党神戸市会議員団幹事長に就任いたしました。

新任期が始まり、議員徽章の交付を受け、5月12日からの本会議に臨みました。今期も誠心誠意、市政に挑んで参ります。また、自民党会派(16人)の幹事長に就任いたしました。責任ある市政発展に寄与出来るよう、平井団長そして植中政調会長と共に励んでまいります。



市政活動のご報告

2 神戸市監査委員に就任

神戸市の監査委員は4名在籍しており、そのうち1名が市会から市長推薦および市会の同意で議選委員となります。任期は、慣例で1年です。

12月14日、監査委員として工事監査に回りました。垂水駅西口の駐輪場兼ロータリー、灘駅南側の駅前再整備、市役所1号館北側のエネルギー棟です。



市政活動のご報告

3 楽農アカデミー 開講式・修了式に出席

神戸学院大学とJA兵庫六甲、そして神戸市の三者が連携し就農希望者を育成する「楽農アカデミー」が令和5年5月13日に開講されました。これはJA兵庫六甲さんとの様々な意見交換の中で私が母校である神戸学院大学と協議し実現したものです。そして、令和6年3月2日、無事に修了式が開催されました。2期目も開催されます。



市政活動のご報告

4 通学路の安全確保-1

塩屋町大谷交差点付近の一部が拡幅されます。

私も昨年まで朝の「旗当番」に参加していましたが、大谷交差点付近は歩行者そして車両とも集中する地点で、更に狭いところ。旗当番をするにも危険な箇所です。神戸市ならびに地権者の方とも協議を重ね、ようやく一部拡幅されることになりました。



市政活動のご報告

5 通学路の安全確保-2

舞子小学校前通学路の安全確保に取り組みます。

通学時、歩道上に児童の皆さんが集中する中、そこに自転車も走行してくるなど危険な状態も見受けられるため、関係者に働き掛けを行ってききましたが、現在、停止線のあり方などを検討中です。引き続き、より安全な通学路の確保に向けて尽力してまいります。



能登半島地震への支援

2024年1月1日に発生した令和6年能登半島地震では、広域にわたり甚大な被害が発生しています。神戸市は、広域支援の枠組みとして決定した対口支援(カウンターパート支援)先の石川県珠洲市を中心に、被災地に寄り添い、そのニーズへ柔軟に対応した息の長い支援を行っていきます。





令和6年2月21日

神戸市会のホームページで動画をご覧いただくことができます。

令和6年 第1回定例市会で 自由民主党神戸市会議員団を代表し 代表質問を行いました。

1.人口減少を踏まえた 令和6年度予算について

■質問：しらくに高太郎

限られた財源の中、高校生の通学定期無償化や中小企業の住宅手当補助など、直接的な支援も計上されていますが、市長は先の本会議で「人口急増時代とは異なる真逆の課題に立ち向かうことが求められる」と述べられています。人口減少時代における神戸の未来をどのように見据えどのような想いで予算編成されたのか、次年度に向けた決意をお伺いします。

■答弁：久元市長

SDGsの視点に基づき、暮らしの質、都市の価値を高め、人間らしい温かみのあるまちづくりを進めると共に、神戸の魅力や活気を向上させ、国際都市としての価値を高める施策に取り組むことに意を用い、編成しました。人口減少時代においても市民に神戸で住み続けたいと感じていただけるような持続可能な都市の実現に向け、全力で取り組んでいく。

■質問：しらくに高太郎

SDGs推進課を新設し、黒田慶子新副市長の手腕で各局横断的な取り組みが強力に推進されることと期待している。今後の取り組みについてお考えをお聞かせください。

■答弁：黒田副市長

まずは専門分野である森林に関することを中心に取り組んでいく。市域の約4割2万ヘクタール以上の森林あり、その9割以上が広葉樹林である。所有者は全体の6割が私有で

森の手入れがされず荒廃しつつある。そこでまず、市有林、私有林の区別なく広葉樹林の資源を有効に活用していく森林管理を実践したいと考えている。

森に今どのような資源があるのか、そこから把握し、森林所有者が資産としての価値を認識できると共に活用する事業者にとっても有効な情報が得られ新たな資金の流れが生まれてくる。広葉樹林整備によって発生した木材についても、様々な形で使い切るカスケード利用の仕組みを実現させたいと考えている。

■質問：しらくに高太郎

「住むなら神戸」と申し上げたが、神戸は坂の多さを克服し移動の利便性維持と向上は不可欠である。これまで申し上げてきた地域コミュニティ交通への敬老バス・福祉バスの適用は大いに評価したい。坂道プロジェクトがスタートすると聞くと、坂道が持つメリットの訴求とデメリットの改善を進めていくべきではないかと考えるが。

■答弁：久元市長

神戸は坂のまちというイメージが広く浸透している。令和6年度は坂を活かしたブランディング戦略を検討し、良好な眺望を有する居住地の魅力などを広報する施策を展開していきたいと考えている。バス停を降りてから家に着くまでの坂の歩道の環境改善は非常に大事な課題で、これも計画的に進めていきたいと考えている。

2.持続的な成長に向けた 神戸経済の活性化

■質問：しらくに高太郎

令和6年度は、神戸空港の国際チャーター便就航や大阪関西万博の前年度となり、極めて重要な時期を迎えます。持続的な成長に向けた神戸経済の活性化について、戦略的にどう展開していくのか。また展開に際して、市内大学との連携を強化し、ミクロとマクロの両面から、本市の経済政策にかかる検証と研究を行うべきと考えますが、合わせてご見解をお伺いします。

■答弁：久元市長

事業の展開には、神戸空港の国際化も見据え、これまで



以上に海外を意識した取組みに重点を置き、進めていきたい。また、施策をより効果的に展開するには、学術的な見地からの検証・研究も必要である。昨年7月に神戸大学大学院と経済観光局との間で連携協定を締結した。大学の知見の活用を通じて経済政策に係る検証・研究にも取り組み神戸経済の持続的な成長と活性化につなげていきたい。

3.人口減少を踏まえた 外郭団体の在り方

■質問：しらくに高太郎

市の事業が人口減少時代を見据えたものへと舵を切るのに合わせ、外郭団体のあり方も変革していく必要があると考えます。特に経営基盤や組織体制の脆弱な団体にとっては、人口減少に伴う労働人口の減少は、団体の存続にも影響を及ぼしかねない重大な問題です。

これまで最大で64の外郭団体を30まで見直すなど、様々な改革に取り組みましたが、これからの人口減少時代の中で外郭団体にどのような役割を期待し、どのような組織へ変革させていくのか、市長のビジョンをお伺いします。

■答弁：久元市長

中小企業では人材不足が深刻化する一方、就労意欲が高いシニア世代を積極的に活用できていない。そこで高齢者の就労意欲と雇用者側のニーズをマッチングさせる機能や支援体制をより強化するため、産業振興財団と神戸いきいき勤労財団の統合の検討を始めた。ほかにも、神戸ハーバーランド株式会社について、より民間事業者主導の団体へ移行する検討などを行っている。

4.大学共同利用施設UNITY 閉鎖後の施設活用について

■質問：しらくに高太郎

西区の大学共同利用施設UNITYの今年度末閉鎖、市民講座廃止が発表されたことを受け、西区選出議員団から要望書が提出、そして、昨年12月議会で我が会派の岡田議員から『何らかの形で4月以降も存続していただくよう市として配慮すべき』との一般質問がなされ、『神戸市外大が市民の生涯学習支援の役割を果たしていく意義も踏まえ、次年度以降の語学講座に関し、外大での実施を前提とした協議に入っている』との答弁がありました。

結果として諸講座の存続についてどうなるのか、またUNITY閉鎖後の施設活用について来年度予算案にどのようなことが盛り込まれているのか、お伺いします。

■答弁：久元市長

語学講座は語学の専門性、地域貢献、市民の生涯学習機会の提供といった観点から、神戸市外大のサテライト事

業として実施することとしました。収支に見合った形で講座受講料を2割程度値上げし、UNITY施設の一部分と神戸市外大のキャンパスも活用する形で2024年4月8日より開講します。

また、UNITY閉鎖後の施設の活用につきましては、駅前にあるという施設の立地性を踏まえ、地下鉄沿線における魅力ある新しいタイプの施設として様々な機能を持たせる予定です。

この他、「部活動の地域移行」「玉津健康福祉ゾーン」についても質疑致しました。



市会の活動をわかりやすく

市会の役割って何？ 神戸市は、福祉、医療、教育、まちづくりなど、生活に密着した様々な仕事をしています。そのため、様々な市民の意見が市政に反映される必要があります。市民が選んだ市会と市長が中心となって市政が運営されています。市会は、市の仕事に関する重要な政策を決定し、市長はこの決定に基づいて仕事を進めます。また、市政が適正に行われているかをチェックしたり、市政の方針について提案を行ったりするなど、様々な活動をしています。

神戸市会ナビ 市会議員の発言や最新情報の他…
●市会議員の仕事動画を解説『市会議員って、なにしてるの?』『市会議員って、どんな人?』他●絵本でわかる神戸市会●市会カレンダー…など、神戸市会をわかりやすく解説しています。



自由民主党神戸市会議員団幹事長 神戸市会議員 垂水区

より良い神戸・垂水へ。目標にダッシュ!! しらくに高太郎

神戸市会を傍聴しよう!!

傍聴とは、市民が本会議の様子を直接見聞きできる制度のことです。神戸市会では、本会議だけでなく委員会(常任委員会・特別委員会)も定員の範囲内で傍聴することができます。本会議場には、車椅子で傍聴することができます。場所(4席分)も用意しています。また、手話通訳を希望される方は、事前に市会事務局総務課にご相談ください。

市役所1号館25階の市会事務局で傍聴草の交付を受けてください。会議の始まる1時間前から先着順で受付します。
※マスク着用。発熱(37.5℃以上)など、風邪症状があるときは、ご遠慮ください。

神戸市政報告

編集・発行:
自由民主党神戸市会議員団
〒650-8570 神戸市中央区加納町6丁目5-1
TEL078-322-5846
<http://www.jimin-kobe.com>



自民党神戸市会議員団 幹事長
神戸市会議員
垂水区

しらくに高太郎

特集 令和6年第1回定例会市会、自由民主党神戸市会議員団を代表し、質疑を行いました。ウラ面に質疑・答弁要旨を掲載いたしました。ぜひ、ご覧ください。

市政活動の
ご報告

4期目の初登庁

自民党神戸市会議員団 **幹事長に就任**いたしました。

新任期が始まり、議員徽章の交付を受け、5月12日からの本会議に臨みました。今期も誠心誠意、市政に挑んで参ります。また、自民党会派(16人)の幹事長に就任いたしました。責任ある市政発展に寄与出来るよう、平井団長そして植中政調会長と共に励んでまいります。



神戸市監査委員に就任

神戸市の監査委員は4名在籍しており、そのうち1名が市会から市長推薦および市会の同意で議選委員となります。任期は、慣例で1年です。

12月14日、監査委員として工事監査に回りました。垂水駅西口の駐輪場兼ロータリー、灘駅南側の駅前再整備、市役所1号館北側のエネルギー棟です。



楽農アカデミー 開講式・修了式に出席

神戸学院大学とJA兵庫六甲、そして神戸市の三者が連携し就農希望者を育成する「楽農アカデミー」が令和5年5月13日に開講されました。これはJA兵庫六甲さんとの様々な意見交換の中で私が母校である神戸学院大学と協議し実現したものです。そして、令和6年3月2日、無事に修了式が開催されました。2期目も開催されます。



通学路の安全確保-1

塩屋町大谷交差点付近の一部が拡幅されます。

私も昨年まで朝の「旗当番」に参加していましたが、大谷交差点付近は歩行者そして車両とも集中する地点で、更に狭いところ。旗当番をするにも危険な箇所です。神戸市ならびに地権者の方とも協議を重ね、ようやく一部拡幅されることになりました。



通学路の安全確保-2

舞子小学校前通学路の安全確保に取り組みます。

通学時、歩道上に児童の皆さんが集中する中、そこに自転車も走行してくるなど危険な状態も見受けられるため、関係者に働き掛けを行ってききましたが、現在、停止線のあり方などを検討中です。引き続き、より安全な通学路の確保に向けて尽力してまいります。



能登半島地震への支援

2024年1月1日に発生した令和6年能登半島地震では、広域にわたり甚大な被害が発生しています。神戸市は、広域支援の枠組みとして決定した対口支援(カウンターパート支援)先の石川県珠洲市を中心に、被災地に寄り添い、そのニーズへ柔軟に対応した息の長い支援を行ってまいります。



しおかぜ号・望海号に

敬老パス・福祉パスが適用されることになりました。

4月から、しおかぜ号・望海号に敬老・福祉パスが適用されることになりました。塩屋地区で地域コミュニティ交通が発足する以前からのご要望でした。私も平成30年12月12日に市長要望も行い、会派としても取り組んだ結果であると思います。「小型バスの更なる充実」がまた一つ実現致しました。

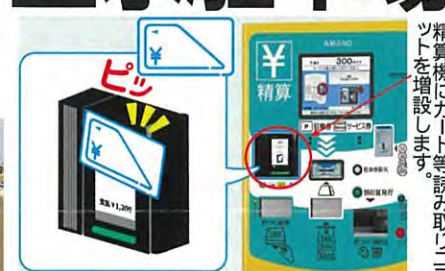
※優待運賃でご利用いただくには事前登録が必要です。利用されたい地域コミュニティ交通の運行形式に応じた方法で、事前登録をお願いします。



レバンテ垂水・ウエステ垂水駐車場 キャッシュレス化 前倒し実施

昨年3月の本会議一般質問で要望した駐車場のキャッシュレス化が、1年前倒しで実施されることになりました。令和6年度中に、精算機にカード等の読み取りユニットが増設されます。議会での質問・要望が、少しずつ時間をかけ実現につながります。

※令和5年3月23日一般質問で「公営駐車場のキャッシュレス化について」質問するしらくに高太郎



明舞出張所の開設

明舞サービスコーナーがビエラ明舞に移転し衣替え

現在の松が丘ビル(明石市)内にある明舞サービスコーナーが、向かい側にあるビエラ明舞(神戸市垂水区)の2階に明舞出張所として衣替えされます。今まで出来なかった転入時のマイナンバーカードのパスワード設定や担当係長も常駐してもらい、狩口台、南多聞台、神陵台の活動が支援されます。



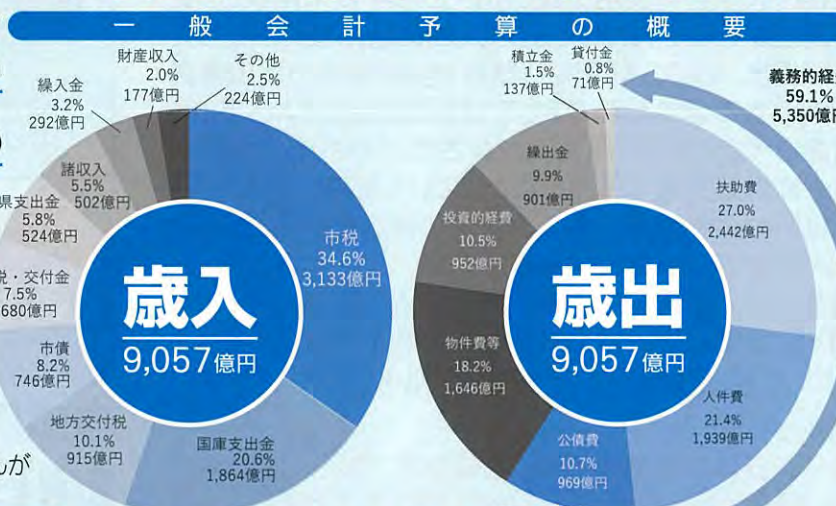
令和6年第1回 定例会市会で当初予算案を審議

自民党神戸市会議員団は、令和6年度神戸市各会計予算案、並びに関連議案、合計53議案について、**要望(22件)を付して承認しました。**

令和6年度 神戸市の予算

総額: 1兆9,270億円 (前年比: +77億円)

- **一般会計: 9,057億円** (前年比: +263億円)
福祉、教育、道路・公園の整備など、市の基本的な事業を行う会計です。
- **特別会計: 6,711億円** (前年比: -92億円)
国民健康保険や介護保険、市営住宅など、特定の収入で行う事業の会計です。
- **企業会計: 3,502億円** (前年比: +218億円)
バスや地下鉄、上下水道など、主に利用者の方々が支払う料金収入等で行う事業の会計です。



一般会計の支出を市民一人あたりにすると約60万円になります。



※令和5年12月31日時点の住民基本台帳に基づく人口1,499,510人で算出しています。※本予算案は議会での議決を経て成立した上で、実施されます。



令和6年 第1回定例会市会で 自由民主党神戸市会議員団を代表し 代表質問を行いました。

1.人口減少を踏まえた 令和6年度予算について

■質問：しらくに高太郎

限られた財源の中、高校生の通学定期無償化や中小企業の住宅手当補助など、直接的な支援も計上されていますが、市長は先の本会議で「人口急増時代とは異なる真逆の課題に立ち向かうことが求められる」と述べられています。人口減少時代における神戸の未来をどのように見据え、どのような想いで予算編成されたのか、次年度に向けた決意をお伺いします。

■答弁：久元市長

SDGsの視点に基づき、暮らしの質、都市の価値を高め、人間らしい温かみのあるまちづくりを進めると共に、神戸の魅力や活気を向上させ、国際都市としての価値を高める施策に取り組むことに意を用い、編成しました。人口減少時代においても市民に神戸で住み続けたいと感じていただけるような持続可能な都市の実現に向け、全力で取り組んでいく。

■質問：しらくに高太郎

SDGs推進課を新設し、黒田慶子新副市長の手腕で各局横断的な取組みが強力に推進されることが期待している。今後の取組みについてお考えをお聞かせください。

■答弁：黒田副市長

まずは専門分野である森林に関することを中心に取り組んでいく。市域の約4割2万ヘクタール以上の森林あり、その9割以上が広葉樹林である。所有者は全体の6割が私有で

森の手入れがされず荒廃しつつある。そこでまず、市有林、私有林の区別なく広葉樹林の資源を有効に活用していく森林管理を実践したいと考えている。

森に今のような資源があるのか、そこから把握し、森林所有者が資産としての価値を認識できると共に活用する事業者にとっても有効な情報が得られ新たな資金の流れが生まれてくる。広葉樹林整備によって発生した木材についても、様々な形で使い切るカスケード利用の仕組みを実現させたいと考えている。

■質問：しらくに高太郎

「住むなら神戸」と申し上げたが、神戸は坂の多さを克服し移動の利便性維持と向上は不可欠である。これまで申し上げてきた地域コミュニティ交通への敬老パス・福祉パスの適用は大いに評価したい。坂道プロジェクトがスタートすると聞くと、坂道が持つメリットの訴求とデメリットの改善を進めていくべきではないかと考えるが。

■答弁：久元市長

神戸は坂のまちというイメージが広く浸透している。令和6年度は坂を活かしたブランディング戦略を検討し、良好な眺望を有する居住地の魅力などを広報する施策を展開していきたいと考えている。バス停を降りてから家に着くまでの坂の歩道の環境改善は非常に大事な課題で、これも計画的に進めていきたいと考えている。

2.持続的な成長に向けた 神戸経済の活性化

■質問：しらくに高太郎

令和6年度は、神戸空港の国際チャーター便就航や大阪関西万博の前年度となり、極めて重要な時期を迎えます。持続的な成長に向けた神戸経済の活性化について、戦略的にどう展開していくのか。また展開に際して、市内大学との連携を強化し、ミクロとマクロの両面から、本市の経済政策にかかる検証と研究を行うべきと考えますが、合わせてご見解をお伺いします。

■答弁：久元市長

事業の展開には、神戸空港の国際化も見据え、これまで



以上に海外を意識した取組みに重点を置き、進めていきたい。また、施策をより効果的に展開するには、学術的な見地からの検証・研究も必要である。昨年7月に神戸大学大学院と経済観光局との間で連携協定を締結した。大学の知見の活用を通じて経済政策に係る検証・研究にも取り組み神戸経済の持続的な成長と活性化につなげていきたい。

3.人口減少を踏まえた 外郭団体の在り方

■質問：しらくに高太郎

市の事業が人口減少時代を見据えたものへと舵を切るのに合わせ、外郭団体のあり方も変革していく必要があると考えます。特に経営基盤や組織体制の脆弱な団体にとっては、人口減少に伴う労働人口の減少は、団体の存続にも影響を及ぼしかねない重大な問題です。

これまで最大で64の外郭団体を30まで見直すなど、様々な改革に取り組みましたが、これからの人口減少時代の中で外郭団体にどのような役割を期待し、どのような組織へ変革させていくのか、市長のビジョンをお伺いします。

■答弁：久元市長

中小企業では人材不足が深刻化する一方、就労意欲が高いシニア世代を積極的に活用できていない。そこで高齢者の就労意欲と雇用者側のニーズをマッチングさせる機能や支援体制をより強化するため、産業振興財団と神戸いきいき勤労財団の統合の検討を始めた。ほかにも、神戸ハーバランド株式会社について、より民間事業者主導の団体へ移行する検討などを行っている。

4.大学共同利用施設UNITY 閉鎖後の施設活用について

■質問：しらくに高太郎

西区の大学共同利用施設UNITYの今年度末閉鎖、市民講座廃止が発表されたことを受け、西区選出議員団から要望書が提出、そして、昨年12月議会で我が会派の岡田議員から『何らかの形で4月以降も存続していただくよう市として配慮すべき』との一般質問がなされ、『神戸市外大が市民の生涯学習支援の役割を果たしていく意義も踏まえ、次年度以降の語学講座に関し、外大での実施を前提とした協議に入っている』との答弁がありました。

結果として諸講座の存続についてどうなるのか、またUNITY閉鎖後の施設活用について来年度予算案にどのようなことが盛り込まれているのか、お伺いします。

■答弁：久元市長

語学講座は語学の専門性、地域貢献、市民の生涯学習機会の提供といった観点から、神戸市外大のサテライト事

業として実施することとしました。収支に見合った形で講座受講料を2割程度値上げし、UNITY施設の一部と神戸市外大のキャンパスも活用する形で2024年4月8日より開講します。

また、UNITY閉鎖後の施設の活用につきましては、駅前にあるという施設の立地性を踏まえ、地下鉄沿線における魅力ある新しいタイプの施設として様々な機能を持たせる予定です。



この他、「部活動の地域移行」「玉津健康福祉ゾーン」についても質疑致しました。



市会の活動をわかりやすく

市会の役割って何？ 神戸市は、福祉、医療、教育、まちづくりなど、生活に密着した様々な仕事をしています。そのため、様々な市民の意見が市政に反映される必要があります。市民が選んだ市会と市長が中心となって市政が運営されています。市会は、市の仕事に関する重要な政策を決定し、市長はこの決定に基づいて仕事を進めます。また、市政が適正に行われているかをチェックしたり、市政の方針について提案を行ったりするなど、様々な活動をしています。

神戸市会ナビ 市会議員の発言や最新情報の他…
●市会議員の仕事動画を解説『市会議員って、なにしてるの?』『市会議員って、どんな人?』他●絵本でわかる神戸市会●市会カレンダー…など、神戸市会をわかりやすく解説しています。



自由民主党神戸市会議員団幹事長 神戸市会議員 垂水区

しらくに高太郎

より良い神戸・垂水へ。目標にダッシュ!!

神戸市会を傍聴しよう!!

傍聴とは、市民が本会議の様子を直接見聞きできる制度のことです。神戸市会では、本会議だけでなく委員会(常任委員会・特別委員会)も定員の範囲内で傍聴することができます。本会議場には、車椅子で傍聴することができる場所(4席分)も用意しています。また、手話通訳を希望される方は、事前に市会事務局総務課にご相談ください。

市役所1号館25階の市会事務局で傍聴章の交付を受けてください。会議の始まる1時間前から先着順で受付します。
※マスク着用。発熱(37.5℃以上)など、風邪症状があるときは、ご遠慮ください。



自由民主党神戸市会議員団 **神戸市会議員**

うへはたのりひろ **神戸市政報告**

に対する政策提言・市政相談はこちらまで➡



高市早苗大臣に神戸市政に係る要望・提言!



- 1 神戸市の地場産業である平和に貢献する防衛産業の活性化と防衛装備の輸出促進
- 2 神戸港の保税工場を認め、輸入品の非関税を維持のまま加工製造する輸出体制の実現
- 3 大阪湾岸線西伸部延伸の早期実現
- 4 再エネ賦課金廃止とメガソーラー規制
- 5 原子力発電の活用と人材育成研究の促進
- 6 プラスチックごみのサーマルリサイクル推進
- 7 法の対象外である外国人生活保護廃止 等



自由民主党神戸市会議員団

神戸市中央区加納町6-5-1 神戸市役所1号館28階

TEL. 078-322-5846

FAX. 078-330-0239

Email : uehata.kobe.japan@gmail.com

政令指定都市は国家のエンジン! 特別市で更なる飛躍へ

高市早苗国務大臣に対して 特別市法制化を要請

政令指定都市は神戸市を含め20市あります。その存在は経済圏としては勿論のこと、周辺自治体にも好影響があります。神戸市も芦屋市のごみ処理連携や明石市への神戸市の水道管を利用した送水、三田市民病院との再編統合など周



辺自治体との連携を行っています。なぜ他市のことを神戸市がしなくてはならないのか?と疑問に思われるかもしれません。例えば、芦屋市との連携についてですが現在の神戸市のごみ処理施設は余裕があります。この余裕分を無駄にすることなく芦屋市のごみを受け入れることで神戸市は現在ゴミを燃やして発電している中、芦屋市からごみ処理手数料を得て、更には発電量を増加させて現在15億円近い売電収入を更に増やすこととなり、神戸市にも大きなメリットがあります。他市からの手数料収入確保や地域医療の発展など神戸市の収益増や福祉向上につながります。神戸市は元々政令指定都市なので国とも直接やりとりを行い、神戸市における兵庫県の役割はほんの僅かです。神戸市民が納めている税金に対して兵庫県が神戸市に還元する割合はごく僅かであります。兵庫県の役割を神戸市が担い、特別市となることは日本国民たる神戸市民の皆様の福祉向上に資することへつながり、国家のエンジンとしての更なる飛躍につながります。高市早苗大臣は特別市の法制化に向けて全面的な協力と法制化に向けて取り組む旨確約をして下さいました。

どのような些細なことでも結構です! ご意見やご相談は

神戸市会議員 うへはたのりひろ まで
お寄せください。



神戸市の新年度 予算総額1兆9270億円を審議!

上畠のりひろは予算特別委員会の質疑に連日登壇し、様々な事項を質疑。北朝鮮による拉致事案には神戸市にも有本恵子さん、田中実さんのお二人の拉致被害者がいらっしゃいます。お二人を踏まえて、質疑したところ、拉致被害者のお二人の氏名は選挙

人名簿や住民票、戸籍にも掲載されていると認め、当然のことながら今も日本国民たる神戸市民であることを改めて確認お二人は元神戸市民ではなく私達と同じ神戸市民であり、現在も北朝鮮の戦争行為に匹敵する主権侵害である拉致が継続する現状を真剣に受け止めなく

てはならず、あらゆる手段をもって奪還することが必要です。次に中国にある神戸市上海事務所について不祥事や中国人職員の不正経理も発生したこともあり、自由と人権もない中国からの脱中国も踏まえて撤退を要求し続け神戸市は令和6年3月中旬に撤退することを決めました!また神戸市は昭和40年に現在の東灘区魚崎浜町の海上自衛隊阪神基地隊の土地を国に売却した際に自衛隊の基地であるにも関わらず、阪神基地隊には火器・弾薬を集積しないことを条件に土地を売っていることが上畠の調査で発覚しました。これは国民を守る自衛隊に不要な足かせをかけていることであり、本来ならば国の専決事項である安全保障を地方自治体の神戸市が介入することは断じて許されません。上畠の追及に対して神戸市は見直しの要求があれば協議を受け入れると答弁しました。

EUの日本酒禁輸を阻止。 神戸が誇る灘の酒の輸出増加へ!



神戸市は、日本一の生産量を誇る灘五郷のうち、魚崎郷、御影郷、西郷を有する日本屈指の酒どころであります。中でも灘の酒は日本国内ではもちろんのこと、外国でも人気があり、昨今は輸出も増え欧州や台湾においても灘の酒は愛好されています。そのような中で欧州連合(EU)が2030年以降、域内への日本酒輸出を禁止する検討を進めていることが発覚しました。神戸市にとっても大きなダメージを与えることは必至です。そこで地元灘の酒を守り、欧州による輸出禁止を阻止すべく上京。EU各国との太いパイプを持ち、参議院議長を務められた山東昭子議員に面談し、共に連携して頂くよう要請。関係機関に即座に働きかけを行いました。その他、ここには書けませんが必要な行動を行いました。その後、EUは禁輸の対象から日本酒を外すこととなり、無事に日本酒の輸出は継続できることとなりました。今後も灘の酒の輸出を増やし、神戸の地場産業活性化の為に取り組んで参ります。

神戸空港の国際化! 神戸から台湾線の就航実現へ!

神戸にとって悲願である神戸空港の国際化が決定しました。そこで上畠のりひろは日本にとっても自由と民主主義の価値観を共有する大切な友好国である台湾と神戸空港を結ぶことは、日台両国の需要に応え、更なる需要喚起につながると考え、元首相であり台湾大使である謝長廷閣下、台湾航空行政の実務のトップである交通部常務次長(副大臣級)、航空会社のタイガーエア台湾社長に神戸空港と台湾線の実現を直談判。台湾側は神戸空港を高評価し、神戸空港に就航を行いたい旨の回答。この回答を得て早速、議会本会議で一般質問を行い、今後、神戸市当局も就航実現に向けて具体的に動く旨の答弁を得ました!神戸空港の台湾線就航実現に向けて引き続き行動致します。



▲神戸市本会議にて一般質問



▲台湾大使・元首相謝長廷閣下に坊やすが議長(全国市議会議長会会長)と表敬訪問



2023年3月16日 神戸市会

神戸市会議員



岡田ゆうじ

自由民主党神戸市会議員団 市政報告

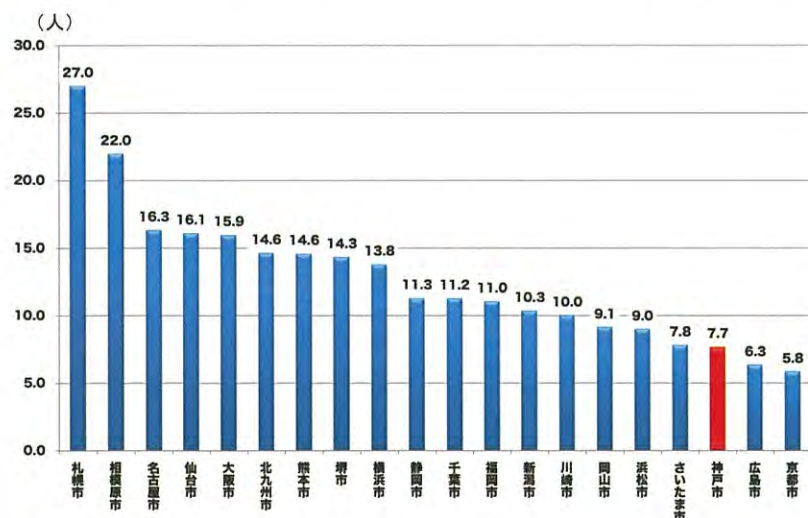
2024. 5
No.55

「親亡き後」に

障がいのある子を持つ親にとって切実なのが「親亡き後」の問題です。家族が高齢になって体が動かなくなったり、亡くなったりした後、**障がいを持った子どもの行く末を不安に思う家族・親は多いですが、入所施設の確保は簡単ではありません。**残された子を支える場として、地域の人に見守られながら少人数で共同生活を送る「グループホーム」のニーズが高まっています。

障がい者グループホームでは、専門のケアやサポートを受けながら、安定した生活環境を提供することができます。**一生病院の中で暮らすのではなく、可能な限り地域で、家庭らしい環境で暮らしたいという本人や家族のニーズも、**障がい者が自立して生活するための支援を受けながら、少しずつ精神的な安定を得ながら満たすことが可能となります。

しかしグループホームの定員数を、全国の政令市と比較（令和4年度末時点）すると、全国1番の札幌は、人口1万人当たりの定員数が27。相模原が第2位で22。神戸市は7.7です。20ある政令市のうちの18位で、**札幌と比べると4分の1**という現状です。

人口1万人当たりのグループホーム
定員数の比較（令和4年度末時点）

岡田ゆうじ議員が何度も議会で訴えた結果、**令和5年度末までの整備目標であった定員数1,000人は達成され、次期目標数（2,000人・令和8年末まで）**も、岡田ゆうじ議員が主張した「政令市の平均値」を勘案し、設定されることとなりました。

障がいのある方、そうでない方、そのご家族、近隣も含め、あらゆる方が安心して、人間らしく豊かに暮らせる神戸のまちを、これからも希求して参ります。

障がい者グループホームの整備促進

○委員（岡田ゆうじ） 国の精神保健医療福祉の改革方針・ビジョンの中で、いわゆる「入院医療中心」から「地域生活中心」に基本理念をシフトしている。精神障がい者であっても、例えば措置入院をして、もう一生、病院から出られなくて、病院で死ぬというのではなく、可能な限り地域で、自分の家で、グループホームで生活したいとか、そういう人間らしさ、人間としての尊厳を少しずつかなえていかなくちやいけないという、非常に大事な目標。

でも施設支援から、いきなり就労支援B型とか、そういうところに行けるわけでもない。生活訓練の中で生活リズムの確立をして、一定の期間を経ってから、徐々に地域移行していく中で、やはりグループホームというのは非常に大事。

神戸市では、令和5年までに定員1,000人を目標にするということで、それを達成したが、全国の政令市を比較すると、例えば人口1万人当たりの比較で言うと、全国1番の札幌は、人口1万人当たりのグループホーム定員数が27。相模原が第2位で22。神戸市は7.7。20ある政令市のうちの18位、ドベ3だ。札幌と比べると4分の1。政令市20市の平均を取ると、大体平均は1万人当たり13人。だから本来の神戸市の定員（目標）数は大体2,000のはず。ちょうど今の倍だから、まだまだ全然足りない。

神戸市内の現状を見ると、例えば北区とか西区には非常に多いが、一方で東灘とか、灘とかは非常に数が少ない。グループホームの増設に向けた戦略を伺いたい。



岡田ゆうじ

○森下福祉局長 御指摘のように、人口集中地域にはいまだ少なく、地域の不均衡という問題が生じていることは承知をしている。

北区、西区に比べ、市街地に整備が少ないというのは、グループホームを整備するための支援体制を確保できる施設そのものも北区、西区に偏在をしており、市街地でそういった施設体制がなかなか難しいということ、それから、新築をしようとすれば、土地が見つからない、適地が見つからない。既存の建物を使おうとすれば、消防法、建築基準法の問題、縛りが厳しいと、そういった声も聞いておるところ。

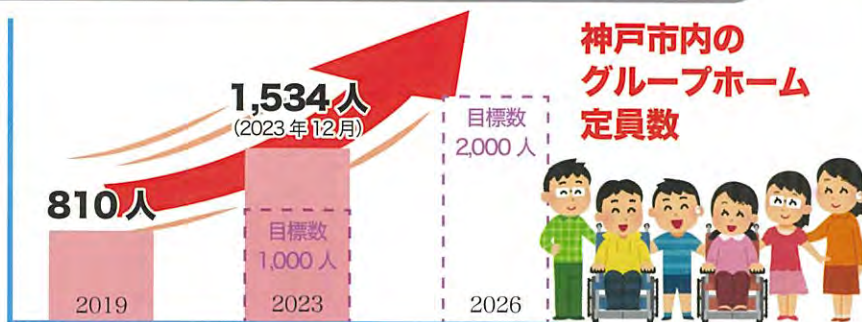
障がい者の方々の地域移行を円滑に進めるためには、グループホームの整備事業というのは非常に大切な事業。今後とも促進していくというのは間違いのない方向。

森下貴浩
福祉局長

実現 グループホーム定員数の目標達成！

グループホーム整備のための支援拡充を、議会で粘り強く訴え、2023年度末の目標数1,000を大きく超え達成。

2026年度末目標数には、「政令市平均」の主張が汲み入れられました。



誰もが安心して暮らせる神戸のまちづくりを推進！

神戸市会議員 垂水区 岡田ゆうじ

〒655-0044 神戸市垂水区舞子坂 3-18-20
TEL : 090-9259-1555 / FAX : 078-330-2335

岡田ゆうじ
ホームページ
mail@okadayuji.net
www.okadayuji.net





2022年10月4日 神戸市会

神戸市会議員



岡田ゆうじ

自由民主党神戸市会議員団 市政報告

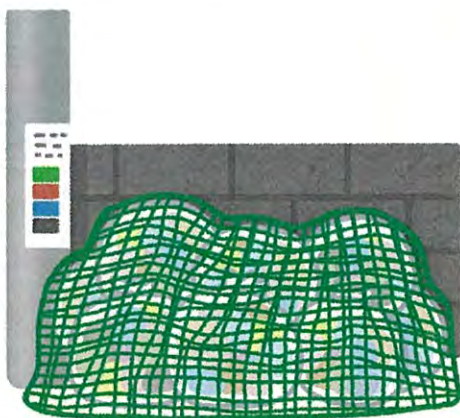
2024. 4 No.51+ ゴミ問題の改善

ごみステーションの掃除当番が負担だ、との声を最近よく聞きます。特に自治会等の管理組織がないごみステーションでは、特定の住民が毎回掃除を行っているケースもあります。地域に小規模共同住宅が増え、1つのクリーンステーションに多くの世帯が殺到し、管理が困難になっている、という声も多く聞かれます。

更には、ごみ出しルールの違反が多く、カラス被害の原因となったり、間違っ出されたごみへの対応が負担になっている、自治会に入っていないとクリーンステーションを利用できない、クリーンステーションのネットが古くボロボロで、道路にはみ出して危ない、などの声も。

家庭ごみの適正処理において、地域の理解と協力は不可欠であり、特に自治会が果たしてきた役割は非常に大きいものがあります。しかし、社会状況の変化により、自治会をとりまく状況も変化しており、自治会のない地域ではごみステーションが荒れ放題になったり、利用を巡って裁判に発展したりした事例も国内にはあります。

こうした実態を受け、岡田ゆうじ議員から当局に対し、「**管理が崩壊したごみステーションが急激に増えていることを踏まえ、早急に神戸市において対策を検討すべきではないか**」と提案。



自治会等の地域組織の弱体化により
管理が困難なごみステーションも増加

その結果、市においてクリーンステーションのあり方に関する検討会の報告書が取りまとめられ、「**収集職員が清掃やネットの片付けを行う**」「**ごみステーションの全ごみ種対応を進める**」などの大きな改善の方向性が示され、この4月から実施されることとなりました。

全ての市民の皆さんが快適にごみステーションを利用できるよう、今後も取り組んで参ります。

ごみステーションの管理負担軽減について

○分科員（岡田ゆうじ） **ごみステーションの相談をものすごくよく受ける。**
今マンションの住民が増えてきているが、既存の自治会のごみステーションのたまたま隣に建ったマンションの人が、勝手に捨てにくる、と。掃除したりとかメンテナンスもしません。じゃあ、マンションだけで独自のステーションを設けてくださいといったときに、4階建てぐらいの小さなマンションだったら、そこだけでごみステーションを設置することもない。

垂水では自治会すらない地域も多く、そうしたところのごみステーションは誰も面倒見ない。だけど、ごみステーションの目の前に住んでいる方がやむなく掃除をしてるんです。

網は穴だらけ、ごみが散乱して、といった状態のステーションについて、最近よく御相談を受けるようになりました。私の肌感覚では全ごみステーションの中の5%ぐらい、20個に1個ぐらいはそういう「**管理が崩壊した**」—**要は自治会もないから誰も面倒を見ることがない**—ごみステーションになってきています。

検討を始めていかなくちゃいけないのではないかと。御見解をお伺いしたい。



岡田ゆうじ

○福本環境局長 御指摘いただいたごみステーションの問題というのは**急激に今厳しいものになっています。**どうしても地域の皆さんの年齢が高くなってきてます。高くなってくると、自治会の役員にまづなれなくなる。そのうち自治会が解散してしまう。誰も面倒見る人がいなくなってしまいます。それ以外にコミュニティーが希薄化しているんで、**従来あったごみ当番制度というのが、本当に今崩壊しつつあります。**

これをどのようにしていくのがいいのかというのは、今、実は環境局においても**ごみステーションの在り方について検討会**のほうをやっております、実態調査なんかをしながら、今、進めているところでございます。

いずれにしても、ごみをどのように適正処理していくのか、しっかりと考えていきたい。



福本富夫
環境局長

実現 ごみステーション管理の大幅改善

2024年4月より

●掃除当番の負担軽減

環境局の職員が収集の際にごみステーションの簡単な清掃とカラス対策ネットの片づけを実施

●家庭ごみステーションで全ごみ対応可能に（希望するステーションのみ）

燃えないごみ、缶・ビン・ペットボトルなども全ステーションで出せるように（要相談）



神戸の住みよい環境・安全のまちづくりを守る！

神戸市会議員 垂水区 岡田ゆうじ
〒655-0044 神戸市垂水区舞子坂 3-18-20
TEL: 090-9259-1555 / FAX: 078-330-2335

岡田ゆうじ
ホームページ
mail@okadayuji.net
www.okadayuji.net



高市早苗 国務大臣に対して 外国人生活保護の廃止を要請！

中国領事館が中国人の生活保護について 神戸市に要求する実態が明らかに！

神戸市の外国人生活保護だけでも約59億円にのぼります。最高裁判決では外国人は生活保護法の対象外と明確になりました。中国領事館は大国であるにも関わらず、自国民の生活保護を一自治体である神戸市に要求している実態について上畠のりひろが議会の追及で明らかにしました。生活保護は私達日本国民のための制度です。在日中国人の保護は中国政府の出先機関である中国大使館や領事館が保護すれば良いことです。日本国民の血税を使って保護する必要はありません。しかし、厚生省の通知が原因で未だに支払われています！



自由民主党神戸市会議員団は外国人生活保護の 廃止実現の為、通知見直しを国に要求するよう 神戸市に正式に要請！

私はこれまで外国人生活保護の問題について議会で何度と取り上げて参りました。しかし、外国人生活保護を廃止にする為には多くの方々に知って頂き、外国人生活保護の廃止を求める世論喚起が必須です。皆様もお近くの市議会議員はじめ県議会議員や国会議員にも声を届けて下さい！

どのような些細なことでも結構です。
ご意見やご相談は

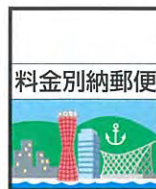
神戸市会
議員

上畠のりひろ

うへはた

まで
お寄せください。

郵便はがき



自由民主党神戸市議員団

神戸市会
議員

うえはた
上 富 の り ひ ろ



神戸市政
報 告

に対する政策提言・市政相談はこちらまで ↑

高市早苗大臣に 特別市法制化を提言!



政令指定都市は神戸市を含め20市あります。その存在は経済圏としては勿論のこと、政令市の存在は周辺自治体にも好影響があります。神戸市も芦屋市のごみ処理や明石市への水道管利用など周辺自治体にも役立ち、手数料収入で神戸市としての収益増や福祉の向上を目指しています。神戸市が特別市となることはより神戸市が日本国民たる神戸市民の皆様の福祉向上に資することにつながり、国家のエンジンとしての更なる飛躍につながります!

発行：自由民主党神戸市議員団(神戸市中央区加納町6-5-1 神戸市役所1号館28階)

TEL：078-322-5846 FAX：078-330-0239

E-mail：uehata.kobe.japan@gmail.com



令和5年5月25日(本会議/一般質問)

市政報告

(発行) 自由民主党神戸市議員団
神戸市中央区加納町6丁目5-1 電話 078-322-5846

Vol.45

神戸市会議員 (須磨区) せい い ち

むらの誠一

50才
当選6回

「人は人の為に尽すを以って本分とすべし」

曾祖父 村野山人 (神戸村野工業高等学校創立者)

の遺志を継ぎ政治家を志す

自民党

第113代 神戸市会副議長

所属会派 自由民主党神戸市会議員団

主な諸役 都市交通委員会 委員

関西広域連合議会 議員

市民相談受付中!

いつでも気軽にご相談ください

TEL (078) 739-8889

神戸市会議員 むらの誠一事務所

〒654-0053

神戸市須磨区天神町3-2-45

FAX (078) 739-8887

mail@murano.gr.jp



須磨多間線の大型車規制!

大型車は従来通り天井川左岸線の通行を!

質 むらの議員 (令和6年3月5日/予算/建設局審査)

須磨多間線 西須磨工区(緊急輸送道路)について、大規模災害など緊急時以外の平時については、大型車両は今まで通り、天井川左岸線を通行させ「須磨多間線 西須磨工区の通行については、普通乗用車などに限定し、大型車両は規制すべき!」と地元の議員として着工当初から歴代局長や副市長に申し上げてきたが、今後どのように対応するのかお伺いします。

答 建設局長

大型車両の通行規制については、須磨多間線の事業者として、警察と精力的に協議を進めて参ります。



(令和6年3月5日 予算特別委員会 第2分科会 建設局審査)



← 予算特別委員会 第2分科会(建設局審査)
須磨多間線 西須磨工区の大型車規制についての質疑(動画)をご覧ください。

大型車両の通行規制を実現します!

須磨海浜公園駅にエスカレーター!

公約実現へ!

質 むらの議員 (令和5年5月25日/本会議/一般質問)

JR須磨海浜公園駅南側へのエスカレーター設置について、令和5年3月の予算特別委員会の建設局審査において、駅中の自由通路にエスカレーターを早急に実現すべきと提案を行い、建設局長からは利用者を快適かつスムーズに誘導する観点から、利便の向上、輸送力の増強にエスカレーターの設置が望ましいとの答弁がありました。

令和6年6月には、神戸須磨シーワールドをはじめ、ホテル、海浜公園の飲食店など、新たなにぎわい施設がグランドオープン致します。スピード感を持ってエスカレーターの設置を実現すべきと考えますがいかがでしょうか?

また、JR須磨海浜公園駅の南側の急な階段を下りると、幅員が狭い2.7メートルの歩道と海浜公園エリアに向かう「たまり」がない横断歩道があります。沢山の方々がこの階段を下りてきて、横断歩道の信号が赤になっている状態で、本当にスムーズに人の流れを誘導できるのか?という心配があります。事故がないように、しっかり想像力を働かせマイクロシミュレーションをして、観光客を安全に海浜エリアへ誘導できるようにすべきと考えますがいかがでしょうか?

※議事録要約抜粋

答 久元市長

JR須磨海浜公園駅は、水族園に最も近い鉄道駅で、来園者には子育て世代の方も多く、高齢者や障害者の方々もお越しになることから、早急実現可能な(案)を考えて参ります。

令和6年度に調査費と設計に向けての予算が計上されました! 今後、JR西日本と施工方法等を検討し、早期の実現に向けて進めていきます。



JR須磨駅 海側にエレベーター!

公約実現へ!

質 むらの議員 (令和3年12月7日/本会議/一般質問)

現在、須磨海浜エリアは、須磨海浜水族園、須磨海浜公園など民間資本を活用してリニューアルが進んでおり、子育て世代や若者、高齢者など、世代性別を問わず、誰もが楽しめる須磨海浜エリアを目指し、関連局が連携して、全体の整備を進めております。

しかしながら、JR須磨駅から須磨海岸側への動線には、長く急勾配な階段しかありません。神戸市は今までJR西日本にエレベーター設置の要望はしておりますが、車椅子の利用者や障害者、ベビーカーの利用者など、誰もが楽しめる須磨海浜エリアを実現するためには、海岸側へのアクセスに神戸市が責任を持ってエレベーターを設置すべきと考えますが、いかがでしょうか?

答 副市長

ご指摘の須磨海岸に直結したJR須磨駅南側のエレベーターの設置については、最大限の努力をして参ります。

令和6年度予算に設計と工事費用が計上されました!

駅前周辺の路上喫煙とポイ捨て

美しい駅前を実現します!

質 むらの議員 (令和5年5月25日/本会議/一般質問)

神戸市では、駅と駅前周辺の美化に力を入れて取り組んでいると認識しておりますが、今なお駅周辺の路上には多くの「たばこの吸い殻」が捨てられ、散乱しております。選挙を通じ多くの駅を見て参りましたが、須磨区は特に地下鉄名谷駅周辺、妙法寺駅周辺が汚いと感じております。神戸市の路上喫煙禁止やポイ捨て禁止の現状は、人の多い駅前も、人の少ない路地裏も同じ位置づけとなっております、特に街の顔である駅前は、さらに取組を強化して、名実ともに美しい駅と駅前を実現すべきと考えますがいかがでしょうか?

答 副市長

名谷駅をはじめ、駅前の再整備を進めていく中で、地域の玄関口となる駅周辺における喫煙対策は重要であると考えております。今後、県警OBの指導員や民間啓発員を集中的に配置しまして、注意指導を徹底するなど、啓発活動をさらに強化して参ります。

若宮商店街に人の流れを!

地域全体の活性化を実現します!

質 むらの議員 (令和6年3月5日/予算/建設局審査)

須磨シーワールドの開業により、須磨海浜エリアには沢山の人が来訪することが予想され、地元にある若宮商店街の活性化にもつなげる必要があると考えます。JR須磨海浜公園駅から須磨シーワールドへ行った帰りは、若宮商店街を通過して頂くなど「行って帰る」だけではなく若宮商店街を含め周辺を回遊して頂き、地域全体の活性化に取り組む必要があると考えますがいかがでしょうか?

PTA活動/保護者負担の軽減!

保護者の声を聞いて実現します!

質 むらの議員 (令和5年5月25日/本会議/一般質問)

小・中学校におけるPTA活動については、時代の変化に対応できておらず、特にひとり親家庭や、共働き世帯は、働きながらPTA活動を強いられることに負担が大きく、全国的にも問題となっており、PTA改革による保護者負担の軽減を、問題意識に個人差のあるPTA会長に任せるのではなく、教育委員会がアウトリーチで改革を推進し切実である保護者負担を速やかに軽減すべきと、令和2年9月の本会議で一般質問をさせて頂きました。

あれから2年と半年以上が経過し現時点においてPTA活動における保護者の負担が軽減されたのか?お伺い致します。

答 教育長

PTA活動における保護者負担の軽減につきましては、負担軽減につながる取組事例の紹介や動画を作成し、研修を行って参りました。

また、会議や広報紙の作成、研修活動のスリム化や廃止、組織運営につきましても、役員の人数を減らしたり、役員を立候補のみにするなど、一定の見直しが図られ、多くのPTAにおきましては、保護者負担の軽減が進んでおります。

しかしながら、一部のPTAや学校園におきましては、保護者負担の軽減が進んでいないPTAもございます。今後一層、見直しが遅れておりますPTAを積極的に支援するとともに、当該学校園に対しましては、保護者負担の軽減が進むようにしっかりと指導を行って参りたいと考えております。

※議事録要約抜粋

菅の台7丁目 バス増便!

実現/ありがとうございます!



須磨寺町4丁目

実現/危ない側溝を安全に!





神戸市会議員

自由民主党神戸市会議員団

岡田

市政報告

ゆうじ

2024. 6

No.56

被災地を支援

本年1月1日に能登半島地震が発災してから5ヶ月。被災地は復旧が進んでいるところといない所の差が歴然と現れてきています。震災を経験した神戸市は災害復興や支援活動について多くの知見と教訓を有しています。それらを活かし、能登半島被災地の支援にも積極的に取り組んできました。**5月26日現在で総勢916人の職員が被災地に赴き、緊急消防活動や健康支援、避難所運営や応急給水の対応に当たってきました。**

これだけ大勢の職員が困難な業務のため、多くの被災者の救援のため、厳しい活動に従事されたことに、心から敬意を表します。また、多くの課題や疑問を感じ、持ち帰った職員も多く、こうした体験がわが神戸市の今後の防災対策に、プラスに貢献することは間違いありません。

神戸市は能登半島地震の発災後直ちに「能登半島地震被災者支援対策本部」を設置しました。**神戸市も国内外の人たちからの温かい支援があって、大震災からの復興を進めることが出来ました。**しかし復興への道のりが長期戦になることも、私達神戸市民は知っ

ています。組織化され、精緻に計画された復興支援が何より重要です。

阪神・淡路大震災ではじめて本格的におこなわれた「応急危険度判定」や「罹災証明」は、今や神戸市だけでなく、全国の自治体が実施手順書を持っています。当時ほとんど支援がなかった、個人住宅の再建へのサポートも「生活再建支援制度」や「地震保険」が今や充実しています。**神戸市の悲惨な体験が、全国的な防災レベルの向上に寄与したのです。**

従来暮らしていたコミュニティを維持しながら、仮設住宅、恒久住宅に移っていけるようにする工夫が、今回の被災地でも重要です。

部局	支援業務	総人数
危機管理室	避難所運営支援	54人
	広報支援	38人
	広聴支援	34人
	義援金等支援	16人
	情報連絡員・その他	56人
建築住宅局 ・行財政局	家屋被害危険度判定 ・仮設住宅建設支援	12人
健康局	健康支援	113人
市民病院機構等	DMAT・ 医療リハビリ等支援	22人
環境局	災害廃棄物処理支援	51人
建設局	下水道の被害状況調査	54人
	道路復旧	12人
消防局	緊急消防援助隊	347人
水道局	応急給水・復旧支援	97人
教育委員会	学校支援	10人
計		916人

神戸市職員の能登半島被災地支援状況
(5月26日現在・総人数)

今回、神戸市が重点支援する珠洲市は、地震の大きな揺れに襲われただけでなく、津波でも甚大な被害を受けました。珠洲市の人口は約 12,500 人で、未だ大勢の人が避難所に身を寄せてます。**ところが、市役所の職員数が 400 人ほど。圧倒的に対応能力が足りません。**

早速神戸市の危機管理室の職員が、珠洲市の災害対策本部に入って情報収集をはじめるとともに、消防局の航空隊員や水道局の応急給水部隊も現地入り。さら



被災後未だ手つかずの建物も散見
(岡田ゆうじ議員)

にノエビアスタジアムの災害救援物資を送るなどの支援活動を展開しました。

岡田ゆうじ議員も被災自治体のボランティア隊に参加し、2日間現地入りをしましたが、道路をふさぐように倒れた家屋、1階部分が丸ごと破損して、2階部分が1階になってしまっている家屋など、なまなましい被災の状況が未だ残っていました。ボランティア隊では屋内の倒壊家具の除去や割れた石垣・ガラスの廃棄等に従事しました。議会の日程等もあり、長期間の

被災地入りは困難ですが、今後も少しでも多く参加できるよう努めます。
また、**自民党神戸市議団の有志で能登半島被災地支援のための街頭募金活動も行いました。**未だインフラが開通せず、現地入りすることが出来なかった1月に、「被災地のために何かできることはないか」と思い立ち実行。**2日間街頭に立ち、計 15 万 8887 円の募金が集まった**ので、全額、市社会福祉協議会にお渡ししました。募金は被災者の救援、生活再建、医療用品、食料その他の必



大勢の被災者を救った
神戸市職員の献身



久元市長をトップに「能登半島地震被災者支援対策本部」を立ち上げ



震災募金を福祉局・社協に手渡す
岡田ゆうじ議員ら自民党議員団有志

需品の提供、避難所や被災者の住居の再建やインフラ修繕に用いられます。

被災地支援は、被災者との連帯と共感を示す手段でもあります。「被災地の事を忘れていない」「皆で被災地を支えます」というメッセージを送り、物理的な距離を超えた絆を強め、復興に向けた希望と励ましを与えます。

「がんばろう能登！」は「がんばろう神戸！」でもあります。まだまだ被災地復興は先が見えませんが、神戸市職員の皆様とも力を合わせ、継続的に支援に取り組んで参ります。



誰もが安心して暮らせる神戸のまちづくりを推進！

神戸市会議員 区水岡田ゆうじ

〒655-0044 神戸市垂水区舞子坂 3-18-20
TEL : 090-9259-1555 / FAX : 078-330-2335

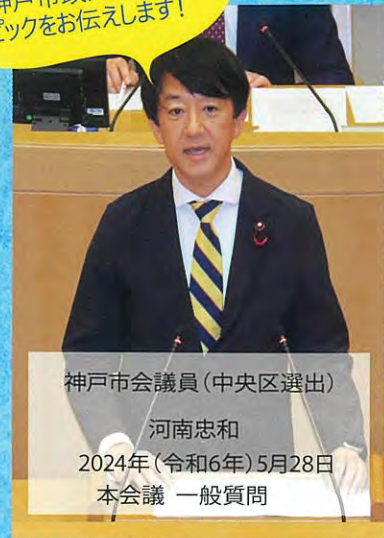
岡田ゆうじ
ホームページ
mail@okadayuji.net
www.okadayuji.net





中央区に お住まいの みなさまへ

"わかりやすい!"をモットーに
神戸市政に関わる
トピックをお伝えします!



神戸市会議員 自由民主党神戸市会議員団・無所属の会

かわなみ ただかず 《中央区》

市政報告
vol.45

神戸市会議員(中央区選出)
河南忠和
2024年(令和6年)5月28日
本会議 一般質問

さらに集約化は出来ませんか?

神戸市の情報発信戦略

研究成果を市民の健康づくりに還元できませんか?

神戸医療産業都市の取り組み

早急に進めて欲しい

ポートアイランドの活性化

神戸市公式の
WEBサイトと
SNSアカウントが
たくさんありすぎて...



MICE施設の再整備

神戸空港の国際化を見据えて検討を

神戸空港行きバス発着場所

免税店の充実

タンタンの追悼

こうべ小学校区

中央区における「ふれまち活動」の振興

地域経済の活性化や観光客の増加に繋いで欲しい

ガストロノミーツーリズムの推進



神戸ビーフ
神戸ワイン.etc

上記質問の内容、神戸市からの回答は→こちら

お知らせ

2024年(令和6年)6月6日 磯上公園がリニューアルオープン



磯上公園ヒーリングガーデン

神戸・三宮再整備事業がまた1つ進んでいます

2022年(令和4年)7月に新設された磯上体育館前の南側に、広々とした「芝生ひろば」(遊具も設置)と、世界的な造園家 栗栖 宝一(くりす ほういち)さん監修による「ヒーリングガーデン」が完成。
※リニューアル前にあったグラウンド機能はポートアイランドにある港島南球技場に引き継がれています。

磯上公園ヒーリングガーデン

検索





さらに集約化は出来ませんか？ 神戸市の情報発信戦略

【河南(かわなみ)】

神戸市の情報発信サイトが林立していた中、横串を刺して情報発信を集約化しようとしている取り組みは認めますが、依然サイトが乱立しており、**ユーザー側からすると、どのサイトを見るべきか、右往左往することもあります**。SNSの公式アカウントによる情報発信も含め、さらなる集約化を進めるべきと考えますが、見解をお伺いします。

【久元市長】【今西副市長】からの答弁を要約

- ◎イベント情報の集約など、様々な課題に対し対応を行っています。
- ◎未対応のWEBサイトについても、庁内調査を実施中。サイト自体の必要性を吟味し、アクセス数の少ないサイトなどは、市のホームページ内への移行や、サイト自体の廃止など、見直しを検討。
- ◎**SNSアカウントについては**、2021年(令和3年)9月から投稿頻度やフォロー数の状況に応じて、アカウントの廃止基準を定め、見直しを行った結果、**157あったアカウント数を現在95に削減**。努力をしているところですが、まだまだ改善の余地があるかと思っています。

イベントサイト おでかけKOBÉ	2024年(令和6年)3月、神戸市の公式イベントサイトを新規開設、イベント情報を集約。イベント検索や予約申込みに。	
子育て応援サイト こどもっとKOBÉ	2012年(平成24年)公開の子育て応援サイト「ママフレ」を、2023年(令和5年)11月「こどもっとKOBÉ」にリニューアル。スマホでの見やすさにも配慮し、より便利に使いやすく。	
神戸ライフをサポート スマートこうべ	2022年(令和4年)公開の神戸市の情報サイト「スマートこうべ」を、2023年(令和5年)9月より大幅リニューアル。会員登録・ログイン不要でマイページが利用できる仕様に。	



情報が散在していると、必要な情報に素早くアクセスし難いです。利用者の利便性を念頭に作成いただきたいと
かわなみ 要望



研究成果を市民の健康づくりに還元できませんか？ 神戸医療産業都市の取り組み

【河南(かわなみ)】

神戸医療産業都市は、医療技術の実用化や神戸経済の活性化を進めることはもちろん、これまでの取り組みや成果を市民が享受できるように、フィードバックしていくことが重要です。**神戸医療産業都市の研究成果を市民の健康づくりに対して、存分に還元すべきと考えますが**、見解をお伺いします。

【久元市長】からの答弁を要約

市民と進出企業とアカデミアとの協働によるヘルスケアサービス開発支援事業を実施中

市民向け健康セミナーの開催、ニュースレターの発行などにより、市民の健康の維持・増進などを図る取り組みを展開しているほか、約3,000人の市民にヘルスケア市民サポーターとして登録いただき、医療機器メーカーや食品メーカー、スポーツ用品メーカーなどの企業の製品、サービスの開発・改良に係るモニター調査を実施しているところ。

より一層、この医療産業都市の取り組みや成果を市民皆さんが実感できるような、享受できていると感じていただけるようなフィードバックが大事と考えています。



市民病院と先端医療研究センター、医療イノベーション推進センターの連携もこれまで以上に密接にさせていただきたいですし、研究に注力するだけではなく、その研究者の成果に対してもシビアに見ていただきたいと思っています。

また、雇用の育成と神戸での創業で、夢が叶うといった点もぜひ伸ばしていただきたいと思っています。

健康な長寿社会の実現が神戸から実現されるよう期待！



早急に進めて欲しい ポートアイランドの活性化

【河南(かわなみ)】

2022年度(令和4年度)より、**ポートアイランド・リボーンプロジェクト(※)**が始まり、学識者等が中心となって、まちの将来ビジョンについて検討が進められています。

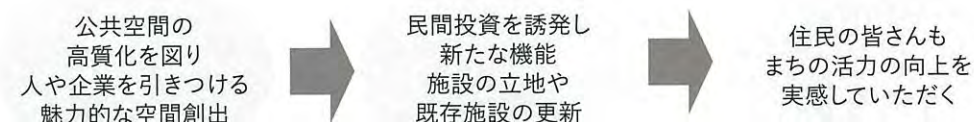
緑豊かな将来像が示され、今後の姿が楽しみである一方で、ポートアイランドには、目下取り組まなくてはならない問題もたくさんあります。

ファッションタウンの活性化、そしてポートピアプラザやパークシティなど、住宅と民間施設が共存しているまちの活性化など、まさに今直面している課題に対しても、積極的に取り組むべきと考えますが、見解をお伺いします。

【久元市長】からの答弁を要約

ポートアイランド・リボーンプロジェクトを推進

今後、**神戸空港の国際化や大阪湾岸道路西伸部の供用などにより、まち全体のポテンシャルがさらに高まると考えています**。働いておられる方、お住まいの方、立地企業など、様々な方々との意見交換や議論を通じて、望ましい将来像の在り方を描いていきたいと考えています。プロジェクト全体としては、息の長い取り組みとなることは、理解を賜りたいと存じます。



目の前の課題に対しては、スピード感を持って

◎**ファッションタウン**には地区計画が定められており、一定の用途規制の下に企業が立地しているので、権利者の皆さんのご意見を丁寧にお聞きしながら、土地利用も含めたまちの在り方についてしっかりと議論をしていくことが重要です。現在、神戸商工会議所や立地企業と相談を始めているところで、この動きを加速させていきたいと存じます。

◎2024年度(令和6年度)は、**ポートピア大通り**におきまして、沿道のテナントや緑地・緑道を一体的と捉えた道路空間を活用したにぎわい創出イベントの社会実験を計画をしております。島内の企業、大学、住民などを含めた新しい人の流れをつくり出すことができないか、民間投資を誘発する好循環を生み出すことができないか検証を行っていききたいと存じます。

今、このエリアは大変寂しい感じがしています。住居機能が必要なのではないか、あるいはビジネス(商売)が必要なのではないか、いろいろな意見を踏まえて方向性を決め、ポートアイランドが早急に活性化するように要望しました。



MICE施設の再整備

【河南(かわなみ)】

(ポートアイランド)国際展示場をはじめとして老朽化が進むMICE(※)施設に関して、再整備基本構想を策定してから10年以上経過しますが、進展は見られません。現在の検討状況をお伺いします。

MICE 企業等の会議、国際機関・団体、学会等が行う国際会議、展示などのビジネスイベントの総称

【今西副市長】からの答弁を要約

多額の投資を要するため、整備手法や資金調達手法、整備時期について課題を検討・整理する必要があります。現在施設に必要なとされる機能、民間活力の導入などについて経済界の意見も聞きながら、課題整理や情報収集を行っているという状況です。

神戸空港の国際化を見据えると、MICE施設の再整備はさらに重要になってくると思います。民間資本の導入もぜひ検討いただきながら、例えば空港島の北側に整備するなど、場所についても新たな発想で検討をお願いします。





神戸空港の国際化を見据えて検討を 神戸空港行きバス発着場所



【河南(かわなみ)】

国際定期便の就航開始によって、神戸空港(以下、空港)利用の増加需要を見込みむとバスの需要が膨らむと予想されます。現在の空港と三宮を結ぶバス路線では、地下鉄三宮駅前の発着場所に多くの乗客が並ばれると、雨や風の日に大変ご不便をおかけすることになります。海外からのお客様に、道路沿いの外で乗降いただくのではなく、バス事業者に働きかけながら、空港から三ノ宮駅前に新たに出来るバスターミナルや、ミント神戸の三宮バスターミナルへダイレクトに運ぶ便を新設し、**空港を利用した来神者をもてなす利便性の高い交通手段を準備すべき**と考えますが、見解をお伺いします。

【今西副市長】からの答弁を要約

◎バス事業者からは、空港国際時のフライトスケジュールを見て、さらなる増便についても前向きに検討すると伺っているところでは。

◎河南議員からの指摘のように三ノ宮駅をはじめ、市内外の主要な駅など空港を結ぶ直行バスの運行は空港国際化に向けて検討を進めているところでは。

◎バス停は雨や日差しをしのげる場所に設けることが望ましいと考えて、ミント神戸と新たに出来るバスターミナルの収容能力、あるいはバス事業者の意向なども踏まえ、関係者と幅広く協議・調整を行いたいと考えています。



かわなみ
要望

雨風をしのげるような、屋根のある場所を、新しいバスターミナル、あるいはミント神戸等にて、ご検討をお願いします。



免税店の充実

TAX
FREE

【河南(かわなみ)】

新ターミナルのにぎわいづくりとして、飲食店や免税店などの充実が必要です。神戸らしさのPRや市内商業の活性化の観点から、地元事業者がより多く参加できるようにしていくべきと考えますが、見解をお伺いします。

【今西副市長】からの答弁を要約

空港利用者の利便性や快適性に資するよう商業スペースを確保しようとしている



神戸らしさ香るおもてなしをコンセプトの1つとして整備を進めています。イメージとしては、神戸や周辺地域の地場産品の販売や、飲食店舗の設置、地元事業者によるにぎわいスペースを活用したイベントの開催など、神戸らしさや、四季を感じることでできる様々な取り組みを検討しています。



地元事業者ということで、関西エアポートさんが事業者を決めることだとは思いますが、ぜひ神戸市側からは、「選定には門戸を開けてほしい」ということを、働きかけていただくように要望します。



ガストロノミーツーリズムの推進

ガストロノミーツーリズム

その土地の気候風土が生んだ食材・習慣・伝統・歴史などによって育まれた食を楽しみ、食文化に触れることを目的としたツーリズム。

かわなみ
MEMO

【河南(かわなみ)】

国や地方自治体を中心に瀬戸内海クルーズ推進会議が立ち上がり、瀬戸内海独自の魅力や特色を生かしたクルーズ振興が図られているとお聞きします。クルーズ振興によるインバウンド需要の増加を見据え、ガストロノミーツーリズム(※)を推進すべきと考えますが、見解をお伺いします。

【今西副市長】からの答弁を要約

神戸を発信する重要なツールと考えている



神戸ビーフ
神戸ワイン.etc

◎令和5年度は観光庁の地域一体型ガストロノミーツーリズムの推進事業を活用し、漁師や料理人と共に漁船でのクルージングを楽しんだ後に、アジュール舞子の砂浜で特別なディナーを味わうツアーなど、体験型コンテンツを造成。

◎令和6年度もガストロノミーツーリズム事業に申請をしている。今秋には、東遊園地で神戸の魅力的な食文化をテーマとした大規模イベントを開催予定。

◎インバウンド需要が高まることを見据え、単なる食事の提供だけではなく、食を軸とした地域の歴史的文化、自然環境等を絡めたストーリーづくりや体験プログラムの造成などを通じて、ガストロノミーツーリズムを推進していきたい。



ぜひ、地域経済の活性化や観光客の増加に繋いでいただきたい

2024年(令和6年)5月28日の本会議で
一般質問いたしましたので、報告します



こうべ小学校区

中央区における「ふれまち活動」の振興

【河南(かわなみ)】

中央区のこうべ小学校区は、北野エリアから神港エリアまで及ぶ広大な学区を有し、近年の高層マンション開発によって人口が増えており、ファミリー層も多いエリアです。しかし、(特に)JR線より南側エリアでは、近所づき合いも少なく、ふれまち活動(※)を知らない、知っていても顔見知りがないため参加しづらいという現状があります。人口や面積の規模に応じたふれまちの活動助成を十分にを行い、地域の住民同士の顔が見える取り組みを強化すべきと考えますが、見解をお伺いします。

【小原副市長】からの答弁を要約

◎課題解決のためには、例えばJR線の南側のエリアにある自治会館や集会所等の活用のほか、(ふれあいのまちづくり)協議会だけではなく、様々な地域活動主体の参加や連携を推進し、エリア住民の世代や関心に応じた取り組みを行うていくことが重要であると考えています。

◎地域協働局においては、地域活動の活性化に向けて積極的に、企業やNPO、教育機関等の新たな活動主体と(ふれあいのまちづくり)協議会等とのマッチングによる多世代交流事業の創出に取り組んでいるほか、多様な活動主体の地域への参画を促すため、地域課題に取り組むNPO等補助金などの事業にも取り組んでいるところです。

◎エリア内にある区役所(中央区役所)と共に、JR線より南側の地域の住民を含め、こうべ小学校区内の住民同士のつながりが広がる取り組みを支援していきたいと考えています。



特にオートロック付きマンションでは、そもそも近所づき合いが希薄で、地域活動に参加してもらうことはハードルが高いのが現状です。私は、むしろマンションの住民の中で、地域活動に共感いただけるような方々に、何か集合体をつくっていただき、活動をお願いすることが必要ではないかと思っています。マンションの戸数などに応じて、複数のマンションの住人が防災や見守り活動を切り口に、近隣の交流をスタートすることが必要だと思います。このような手法もぜひ検討をお願いします。



かわなみ ただかず
河南忠和

2024年5月28日 本会議にて

かわなみ MEMO

ふれまち活動

小学校区ごとに設置されている地域福祉センターを拠点に、自治会・婦人会・民生委員児童委員協議会・老人クラブ・子ども会・青少年育成協議会・PTA・ボランティアグループの方々が中心となって「ふれあいのまちづくり協議会」を自主的に結成し、地域福祉センターの管理にあたるとともに、このセンターを拠点として、地域の福祉活動及び交流活動を企画・実施しています。

福祉 環境 防災 教育 等



活動の一例

福祉活動・・・ふれあい給食・友愛訪問、健康講座・福祉教育など

交流活動・・・世代間交流、障害者・福祉施設との交流、ふれあい喫茶、子育てサークルづくりなど

その他・・・将棋・民謡など趣味の集い、自治会・婦人会など各団体の会合など

【課題の背景】

学区の広さが広大なこうべ小学校区には、神戸臨海山地域福祉センターが設置されているものの、JR線より北側エリアにあり、JR線より南側エリアからは、距離の問題で地域交流の場に活用しづらい、定着しにくい、という声があがっています。



タンタンの追悼

【河南(かわなみ)】

タンタンへの感謝の気持ちを込め、愛され、親しまれてきたことを形に残して、記憶に残していくための取り組みに寄附をしたいという声も聞きます。ファンからの思いを形にする取り組みを行い、次のパンダ再誘致につなげるべきと考えますが、見解をお伺いします。

【久元市長】からの答弁を要約

◎市民やファンの皆さんと共に、タンタンをしのび、タンタンの記憶を後世に残していくための何らかのシンボリックな、形に残る取り組みを検討しているところです。寄附のご希望もあり、クラウドファンディングの活用も検討したいと考えています。

◎新たなパンダの誘致については、日中共同飼育繁殖研究を継続執行するという基本姿勢は、従来から変更するところではありません。王子公園再整備基本計画のコレクションプランにおいても、パンダは最優先種に位置づけられており、現在のパンダ館はそのまま保全をしていく予定です。市民の皆さんの声、また議会での論議を踏まえながら対応を考えていきたいと存じます。



タンタンへの思いが再びパンダ誘致の可能性につながるものと思います

2024年(令和6年)6月1日より 三宮北地区と北野・山本地区に ぽい捨て防止重点区域が追加

実現!



2024年(令和6年)6月1日より、「三宮北地区」及び「北野・山本地区」の指定エリアにぽい捨て防止重点区域(※)が拡充されました。

ぽい捨て防止重点区域

「神戸市ぽい捨て及び路上喫煙の防止に関する条例」に基づき、駅前や観光地など、多くの人が行き交う場所、特に環境の美化を推進する必要がある区域として、市長が指定した区域です。「ぽい捨て防止重点区域」でぽい捨てをした場合、2万円以下の罰金が科せられる場合があります。



今回新たに追加されたエリアは、南北はパールストリート南側から生田新道と高架下の北側の間、東西は鯉川筋からは東側へ、フラワーロードからは西側へ、その間をカバーし、三宮地区を一体的にぽい捨て防止重点区域と指定するものです。

「三宮北地区」「北野・山本地区」には既に重点区域に指定されていたエリアもありましたが、指定から外れていたエリアもありました。その指定外エリアにお住まいの方々からの要望もあり、三宮北部地域の安全・安心なまち推進協議会や中央区連合婦人会にもお力を得て実現したものです。



河南(かわなみ)が声を上げ始めてから時間がかかりましたが、ようやく実現しました。これからがスタート。一層キレイな地区として住民のみならず訪れる人も気持ちよく過ごせる街になるといいですね。

中央区の「ぽい捨て防止重点区域」

北野・山本地区／フラワーロード／三宮東地区／旧居留地地区／三宮センター街周辺／三宮北地区／三宮高架南地区／元町・南京町／神戸空港／ハーバーランド地区／神戸駅周辺地区

詳しくは神戸市のHPにて

神戸市 ポイ捨て防止重点区域

検索



重点区域(今回追加指定エリア)

重点区域(既存指定エリア)

かわなみ市政報告
vol.45

編集後記

市会の副議長としての1年間の任期が無事に終了し、市会本会議場で質問する機会をいただきました。今回の質疑では、神戸空港を取り巻く問題や、地域や生活に関する将来の変化について取り上げました。これらの課題に対して先手を打ち、適切な対応策を講じることが必要です。神戸が住みやすい街であり続けるよう、全力で取り組んでまいります。



神戸市会議員 自由民主党神戸市会議員団・無所属の会

かわなみ ただかず

《中央区》

発行:自由民主党神戸市会議員団・無所属の会 かわなみ市政報告vol.45 編集:2024年(令和6年)6月

〒650-8570 神戸市中央区加納町6-5-1 神戸市役所1号館28階 TEL.078-322-5846

【かわなみ事務所】〒651-0095 神戸市中央区旭通2-3-5 TEL.078-806-8633 FAX.078-806-8653

■kobe.kawanami@gmail.com ■http://55kawanami.com

道路整備や街の美化、公園、交通機関など暮らしの中で気になるチョット不便に思うこと、お住まいの地域のこともぜひお聞かせ下さい。



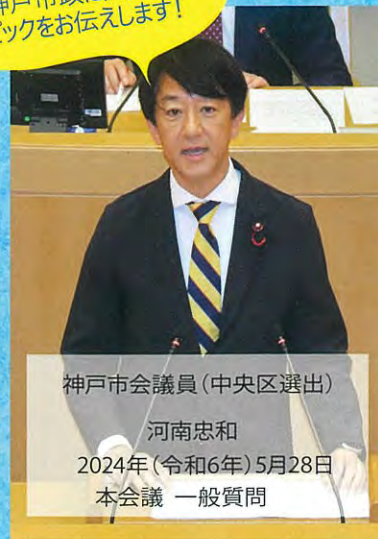


配達地域指定



中央区に お住まいの みなさまへ

"わかりやすい!"をモットーに
神戸市政に関わる
トピックをお伝えします!



神戸市議員(中央区選出)

河南忠和

2024年(令和6年)5月28日

本会議 一般質問

神戸市議員 自由民主党神戸市議員団・無所属の会

かわなみ ただかず

《中央区》

市政報告
vol.45

さらに集約化は出来ませんか?

神戸市の情報発信戦略

研究成果を市民の健康づくりに還元できませんか?

神戸医療産業都市の取り組み

早急に進めて欲しい

ポートアイランドの活性化

MICE施設の再整備

神戸空港の国際化を見据えて検討を

神戸空港行きバス発着場所

免税店の充実

タンタンの追悼

こうべ小学校区

中央区における「ふれまち活動」の振興

地域経済の活性化や観光客の増加に繋いで欲しい

ガストロノミーツーリズムの推進



神戸ビーフ
神戸ワイン.etc



CLICK!

上記質問の内容、神戸市からの回答は→こちら

お知らせ

2024年(令和6年)6月6日 磯上公園がリニューアルオープン



磯上公園ヒーリングガーデン

神戸・三宮再整備事業がまた1つ進んでいます

2022年(令和4年)7月に新設された磯上体育館前の南側に、広々とした「**芝生ひろば**」(遊具も設置)と、世界的な造園家 栗栖 宝一(くりす ほういち)さん監修による「**ヒーリングガーデン**」が完成。
※リニューアル前にあったグラウンド機能はポートアイランドにある港島南球技場に引き継がれています。

磯上公園ヒーリングガーデン

検索



OPEN
開く



さらに集約化は出来ませんか？ 神戸市の情報発信戦略

【河南(かわなみ)】

神戸市の情報発信サイトが林立していた中、横串を刺して情報発信を集約化しようとしている取り組みは認めますが、依然サイトが乱立しており、**ユーザー側からすると、どのサイトを見るべきか、右往左往することもあります**。SNSの公式アカウントによる情報発信も含め、さらなる集約化を進めるべきと考えますが、見解をお伺いします。

【久元市長】【今西副市長】からの答弁を要約

◎イベント情報の集約など、様々な課題に対し対応を行っています。

◎未対応のWEBサイトについても、庁内調査を実施中。サイト自体の必要性を吟味し、アクセス数の少ないサイトなどは、市のホームページ内への移行や、サイト自体の廃止など、見直しを検討。

◎**SNSアカウントについては**、2021年(令和3年)9月から投稿頻度やフォロワー数の状況に応じて、アカウントの廃止基準を定め、見直しを行った結果、**157あったアカウント数を現在95に削減**。努力をしているところですが、まだまだ改善の余地があるかと思っています。

イベントサイト
おでかけKOBE

2024年(令和6年)3月、神戸市の公式イベントサイトを新規開設、イベント情報を集約。イベント検索や予約申込みに。



子育て応援サイト
こどもっとKOBE

2012年(平成24年)公開の子育て応援サイト「ママフレ」を、2023年(令和5年)11月「こどもっとKOBE」にリニューアル。スマホでの見やすさにも配慮し、より便利に使いやすく。



神戸ライフをサポート
スマートこうべ

2022年(令和4年)公開の神戸市の情報サイト「スマートこうべ」を、2023年(令和5年)9月より大幅リニューアル。会員登録・ログイン不要でマイページが利用できる仕様に。



情報が散在していると、必要な情報に素早くアクセスし難いです。利用者の利便性を念頭に作成いただきたいと思います。

かわなみ
要望



研究成果を市民の健康づくりに還元できませんか？ 神戸医療産業都市の取り組み

【河南(かわなみ)】

神戸医療産業都市は、医療技術の実用化や神戸経済の活性化を進めることはもちろん、これまでの取り組みや成果を市民が享受できるように、フィードバックしていくことが重要です。**神戸医療産業都市の研究成果を市民の健康づくりに対して、存分に還元すべきと考えますが**、見解をお伺いします。

【久元市長】からの答弁を要約

市民と進出企業とアカデミアとの協働によるヘルスケアサービス開発支援事業を実施中

市民向け健康セミナーの開催、ニュースレターの発行などにより、市民の健康の維持・増進などを図る取り組みを展開しているほか、約3,000人の市民にヘルスケア市民サポーターとして登録いただき、医療機器メーカーや食品メーカー、スポーツ用品メーカーなどの企業の製品、サービスの開発・改良に係るモニター調査を実施しているところです。

より一層、この医療産業都市の取り組みや成果を市民皆さんが実感できるような、享受できていると感じていただけるようなフィードバックが大事と考えています。



市民病院と先端医療研究センター、医療イノベーション推進センターの連携もこれまで以上に密接にしていきたいと思いますし、研究に注力するだけではなく、その研究者の成果に対してもシビアに見ていただきたいと思います。

また、雇用の育成と神戸での創業で、夢が叶うといった点もぜひ伸ばしていただきたいと思います。

健康な長寿社会の実現が神戸から実現されるよう期待!

かわなみ
要望



早急に進めて欲しい ポートアイランドの活性化

【河南(かわなみ)】

2022年度(令和4年度)より、**ポートアイランド・リボーンプロジェクト(※)**が始まり、学識者等が中心となって、まちの将来ビジョンについて検討が進められています。

緑豊かな将来像が示され、今後の姿が楽しみである一方で、ポートアイランドには、目下取り組まなくてはならない問題もたくさんあります。

ファッションタウンの活性化、そしてポートピアプラザやパークシティなど、住宅と民間施設が共存しているまちの活性化など、まさに今直面している課題に対しても、積極的に取り組むべきと考えますが、見解をお伺いします。

【久元市長】からの答弁を要約

ポートアイランド・リボーンプロジェクトを推進

今後、**神戸空港の国際化や大阪湾岸道路西伸部の供用などにより、まち全体のポテンシャルがさらに高まると考えています**。働いておられる方、お住まいの方、立地企業など、様々な方々との意見交換や議論を通じて、望ましい将来像の在り方を描いていきたいと考えています。プロジェクト全体としては、息の長い取り組みとなることは、理解を賜りたいと存じます。

公共空間の
高質化を図り
人や企業を引きつける
魅力的な空間創出

民間投資を誘発し
新たな機能
施設の立地や
既存施設の更新

住民の皆さんも
まちの活力の向上を
実感していただく

目の前の課題に対しては、スピード感を持って

◎**ファッションタウン**には地区計画が定められており、一定の用途規制の下に企業が立地しているので、権利者の皆さんのご意見を丁寧にお聞きしながら、土地利用も含めたまちの在り方についてしっかりと議論をしていくことが重要です。現在、神戸商工会議所や立地企業と相談を始めているところで、この動きを加速させていきたいと存じます。

◎2024年度(令和6年度)は、**ポートピア大通り**におきまして、沿道のテナントや緑地・緑道を一体的と捉えた道路空間を活用したにぎわい創出イベントの社会実験を計画をしております。島内の企業、大学、住民などを含めた新しい人の流れをつくり出すことができないか、民間投資を誘発する好循環を生み出すことができないか検証を行っていききたいと存じます。

今、このエリアは大変寂しい感じがしています。住居機能が必要なのではないか、あるいはビジネス(商売)が必要なのではないか、いろいろな意見を踏まえて方向性を決め、ポートアイランドが早急に活性化するように要望しました。

かわなみ
要望



MICE施設の再整備

MICE 企業等の会議、国際機関・団体、学会等が行う国際会議、展示などのビジネスイベントの総称

【河南(かわなみ)】

(ポートアイランド)国際展示場をはじめとして老朽化が進むMICE(※)施設に関して、再整備基本構想を策定してから10年以上経過しますが、進展は見られません。現在の検討状況をお伺いします。

【今西副市長】からの答弁を要約

多額の投資を要するため、整備手法や資金調達手法、整備時期について課題を検討・整理する必要があります。現在施設に必要とされる機能、民間活力の導入などについて経済界の意見も聞きながら、課題整理や情報収集を行っているという状況です。

かわなみ
要望

神戸空港の国際化を見据えると、MICE施設の再整備はさらに重要になってくると思います。民間資本の導入もぜひ検討いただきながら、例えば空港島の北側に整備するなど、場所についても新たな発想で検討をお願いします。

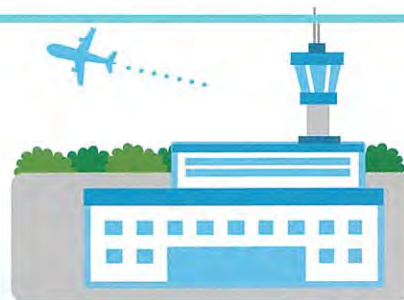
かわなみ
要望





神戸空港の国際化を見据えて検討を

神戸空港行きバス発着場所



【河南(かわなみ)】

国際定期便の就航開始によって、神戸空港(以下、空港)利用の増加需要を見込みむとバスの需要が膨らむと予想されます。現在の空港と三宮を結ぶバス路線では、地下鉄三宮駅前の発着場所に多くの乗客が並ばれると、雨や風の日大変ご不便をおかけすることになります。海外からのお客様に、道路沿いの外で乗降いただくのではなく、バス事業者に働きかけながら、空港から三ノ宮駅前に新たに出来るバスターミナルや、ミント神戸の三宮バスターミナルへダイレクトに運ぶ便を新設し、**空港を利用した来神者をもてなす利便性の高い交通手段を準備すべき**と考えますが、見解をお伺いします。

【今西副市長】からの答弁を要約

◎バス事業者からは、空港国際時のフライトスケジュールを見て、さらなる増便についても前向きに検討すると伺っているところです。

◎河南議員からの指摘のように三ノ宮駅をはじめ、市内外の主要な駅など空港を結ぶ直行バスの運行は空港国際化に向けて検討を進めているところです。

◎バス停は雨や日差しをしのげる場所に設けることが望ましいと考えて、ミント神戸と新たに出来るバスターミナルの収容能力、あるいはバス事業者の意向なども踏まえ、関係者と幅広く協議・調整を行いたいと考えています。



かわなみ
要望

雨風をしのげるような、屋根のある場所を、新しいバスターミナル、あるいはミント神戸等にて、ご検討をお願いします。



免税店の充実

TAX
FREE

【今西副市長】からの答弁を要約

空港利用者の利便性や快適性に資するよう商業スペースを確保しようとしている



【河南(かわなみ)】

新ターミナルのにぎわいづくりとして、飲食店や免税店などの充実が必要です。神戸らしさのPRや市内商業の活性化の観点から、地元事業者がより多く参加できるようにしていくべきと考えますが、見解をお伺いします。

神戸らしさ香るおもてなしをコンセプトの1つとして整備を進めています。イメージとしては、神戸や周辺地域の地場産品の販売や、飲食店舗の設置、地元事業者によるにぎわいスペースを活用したイベントの開催など、神戸らしさや、四季を感じることでできる様々な取り組みを検討しています。



かわなみ
要望

地元事業者ということで、関西エアポートさんが事業者を決めることだと思いますが、ぜひ神戸市側からは、「選定には門戸を開けてほしい」ということを、働きかけていただくように要望します。



ガストロノミーツーリズムの推進

ガストロノミーツーリズム

その土地の気候風土が生んだ食材・習慣・伝統・歴史などによって育まれた食を楽しみ、食文化に触れることを目的としたツーリズム。

かわなみ
MEMO

【河南(かわなみ)】

国や地方自治体を中心に瀬戸内海クルーズ推進会議が立ち上がり、瀬戸内海独自の魅力や特色を生かしたクルーズ振興が図られているとお聞きします。クルーズ振興によるインバウンド需要の増加を見据え、ガストロノミーツーリズム(※)を推進すべきと考えますが、見解をお伺いします。

【今西副市長】からの答弁を要約

神戸を発信する重要なツールと考えている

◎令和5年度は観光庁の地域一体型ガストロノミーツーリズムの推進事業を活用し、漁師や料理人と共に漁船でのクルージングを楽しんだ後に、アジュール舞子の砂浜で特別なディナーを味わうツアーなど、体験型コンテンツを造成。

◎令和6年度もガストロノミーツーリズム事業に申請をしている。今秋には、東遊園地で神戸の魅力的な食文化をテーマとした大規模イベントを開催予定。

◎インバウンド需要が高まることを見据え、単なる食事の提供だけではなく、食を軸とした地域の歴史的文化、自然環境等を絡めたストーリーづくりや体験プログラムの造成などを通じて、ガストロノミーツーリズムを推進していきたい。



ぜひ、地域経済の活性化や観光客の増加に繋いでいただきたい



神戸ビーフ
神戸ワイン.etc

2024年(令和6年)5月28日の本会議で
一般質問いたしましたので、報告します



こうべ小学校区

中央区における「ふれまち活動」の振興

【河南(かわなみ)】

中央区のこうべ小学校区は、北野エリアから神港エリアまで及ぶ広大な学区を有し、近年の高層マンション開発によって人口が増えており、ファミリー層も多いエリアです。しかし、(特に)JR線より南側エリアでは、近所づき合いも少なく、ふれまち活動(※)を知らない、知っていても顔見知りがないため参加しづらいという現状があります。人口や面積の規模に応じたふれまちの活動助成を十分に行い、地域の住民同士の顔が見える取り組みを強化すべきと考えますが、見解をお伺いします。

【小原副市長】からの答弁を要約

◎課題解決のためには、例えばJR線の南側のエリアにある自治会館や集会所等の活用のほか、(ふれあいのまちづくり)協議会だけではなく、様々な地域活動主体の参加や連携を推進し、エリア住民の世代や関心に応じた取り組みを行うていくことが重要であると考えています。

◎地域協働局においては、地域活動の活性化に向けて積極的に、企業やNPO、教育機関等の新たな活動主体と(ふれあいのまちづくり)協議会等とのマッチングによる多世代交流事業の創出に取り組んでいるほか、多様な活動主体の地域への参画を促すため、地域課題に取り組むNPO等補助金などの事業にも取り組んでいるところです。

◎エリア内にある区役所(中央区役所)と共に、JR線より南側の地域の住民を含め、こうべ小学校区内の住民同士のつながりが広がる取り組みを支援していきたいと考えています。



特にオートロック付きマンションでは、そもそも近所づき合いが希薄で、地域活動に参加してもらうことはハードルが高いのが現状です。私は、むしろマンションの住民の中で、地域活動に共感いただけるような方々に、何か集合体をつくっていただき、活動をお願いすることが必要ではないかと思っています。マンションの戸数などに応じて、複数のマンションの住人が防災や見守り活動を切り口に、近隣の交流をスタートすることが必要だと思います。このような手法もぜひ検討をお願いします。



かわなみ ただかず
河南 忠和

2024年5月28日 本会議にて

かわなみ
MEMO

ふれまち活動

小学校区ごとに設置されている地域福祉センターを拠点に、自治会・婦人会・民生委員児童委員協議会・老人クラブ・子ども会・青少年育成協議会・PTA・ボランティアグループの方々が中心となって「ふれあいのまちづくり協議会」を自主的に結成し、地域福祉センターの管理にあたるとともに、このセンターを拠点として、地域の福祉活動及び交流活動を企画・実施しています。

福祉 環境
防災 教育 等



活動の一例

福祉活動・・・ふれあい給食・友愛訪問、健康講座・福祉教育など

交流活動・・・世代間交流、障害者・福祉施設との交流、ふれあい喫茶、子育てサークルづくりなど

その他・・・将棋・民謡など趣味の集い、自治会・婦人会など各団体の会合など

【課題の背景】

学区の広さが広大なこうべ小学校区には、神戸臨海山地域福祉センターが設置されているものの、JR線より北側エリアにあり、JR線より南側エリアからは、距離の問題で地域交流の場に活用しづらい、定着しにくい、という声があがっています。

2024年(令和6年)6月1日より 三宮北地区と北野・山本地区に ぽい捨て防止重点区域が追加

実現!



2024年(令和6年)6月1日より、「三宮北地区」及び「北野・山本地区」の指定エリアにぽい捨て防止重点区域(※)が拡充されました。

ぽい捨て防止重点区域

「神戸市ぽい捨て及び路上喫煙の防止に関する条例」に基づき、駅前や観光地など、多くの人が往来する場所、特に環境の美化を推進する必要がある区域として、市長が指定した区域です。「ぽい捨て防止重点区域」でぽい捨てをした場合、2万円以下の罰金が科せられる場合があります。

かわなみ
MEMO

今回新たに追加されたエリアは、南北はパールストリート南側から生田新道と高架下の北側の間、東西は鯉川筋からは東側へ、フラワーロードからは西側へ、その間をカバーし、三宮地区を一体的にぽい捨て防止重点区域と指定するものです。

「三宮北地区」「北野・山本地区」には既に重点区域に指定されていたエリアがありましたが、指定から外れていたエリアもありました。その指定外エリアにお住まいの方々からの要望もあり、三宮北部地域の安全・安心なまち推進協議会や中央区連合婦人会にもお力を得て実現したものです。



河南(かわなみ)が声を上げ始めてから時間がかかりましたが、ようやく実現しました。これからがスタート。一層キレイな地区として住民のみならず訪れる人も気持ちよく過ごせる街になるといいですね。

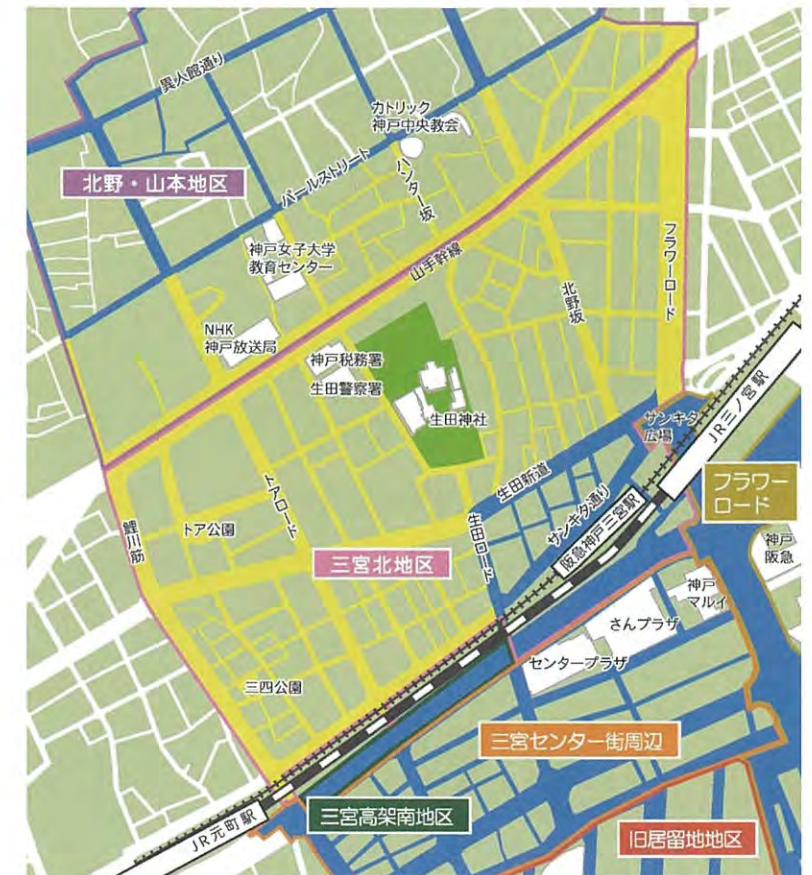
中央区の「ぽい捨て防止重点区域」

北野・山本地区／フラワーロード／三宮東地区／旧居留地地区／三宮センター街周辺／三宮北地区／三宮高架南地区／元町・南京町／神戸空港／ハーバーランド地区／神戸駅周辺地区

詳しくは神戸市のHPにて

神戸市 ぽい捨て防止重点区域

検索



重点区域(今回追加指定エリア)

重点区域(既存指定エリア)

かわなみ市政報告
vol.45

編集後記

市会の副議長としての1年間の任期が無事に終了し、市会本会議場で質問する機会をいただきました。今回の質疑では、神戸空港を取り巻く問題や、地域や生活に関する将来の変化について取り上げました。これらの課題に対して先手を打ち、適切な対応策を講じることが必要です。神戸が住みやすい街であり続けるよう、全力で取り組んでまいります。



タンタンの追悼



【河南(かわなみ)】

タンタンへの感謝の気持ちを込め、愛され、親しまれてきたことを形に残して、記憶に残していくための取り組みに寄附をしたいという声も聞きます。ファンからの思いを形にする取り組みを行い、次のパンダ再誘致につなげるべきと考えますが、見解をお伺いします。

【久元市長】からの答弁を要約

◎市民やファンの皆さんと共に、タンタンをしのび、タンタンの記憶を後世に残していくための何らかのシンボリックな、形に残る取り組みを検討しているところです。寄附のご希望もあり、クラウドファンディングの活用も検討したいと考えています。

◎新たなパンダの誘致については、日中共同飼育繁殖研究を継続執行するという基本姿勢は、従来から変更するところではありません。王子公園再整備基本計画のコレクションプランにおいても、パンダは最優先種に位置づけられており、現在のパンダ館はそのまま保全をしていく予定です。市民の皆さんの声、また議会での論議を踏まえながら対応を考えていきたいと存じます。



タンタンへの思いが再びパンダ誘致の可能性につながるものと思います

神戸市会議員 自由民主党神戸市会議員団・無所属の会

かわなみ ただかず
《中央区》

発行:自由民主党神戸市会議員団・無所属の会 かわなみ市政報告vol.45/配達地域指定版

編集:2024年(令和6年)6月

〒650-8570 神戸市中央区加納町6-5-1 神戸市役所1号館28階 TEL.078-322-5846

【かわなみ事務所】〒651-0095 神戸市中央区旭通2-3-5 TEL.078-806-8633 FAX.078-806-8653

■kobe.kawanami@gmail.com ■http://55kawanami.com



道路整備や街の美化、公園、交通機関など暮らしの中で気になるチョット不便に思うこと、お住まいの地域のこともぜひお聞かせ下さい。